



E-Mail Campaign Manager 2.1 Sitecore CMS 6.6 以降

# マーケター ガイド

マーケティング分析者とビジネス ユーザーのためのユーザー ガイド

## 目次

Chapter 1	イントロダクション.....	5
Chapter 2	クイックスタートガイド.....	7
2.1	Email Campaign Manager にアクセスする.....	8
2.2	メッセージを作成する.....	10
2.3	受信者リストを作成する.....	12
2.4	メッセージをレビューする.....	15
2.5	メッセージを送信する.....	16
2.6	レポートをレビューする.....	17
Chapter 3	メッセージを作成する.....	18
3.1	E-Mail Campaign Manager へのアクセス方法.....	20
3.2	メッセージの作成方法.....	22
3.2.1	メッセージ テンプレートとインポート オプション.....	24
3.3	既存のメッセージの検索方法.....	26
3.3.1	メッセージの並べ替え方法.....	30
3.4	メッセージの編集方法.....	31
3.4.1	メッセージの件名と本文の編集方法.....	31
3.4.2	トークンの追加方法.....	32
	メッセージの本文にトークを追加する方法.....	32
	トークンをメッセージの件名に追加する方法.....	36
3.4.3	メッセージの代替テキストの設定方法 (非 HTML 電子メール クライアントで表示).....	38
3.4.4	メッセージに添付ファイルを追加する方法.....	39
3.5	別の言語のメッセージ バージョンを追加する方法.....	42
3.6	A/B テストの実行方法.....	44
3.6.1	A/B テストのワークフロー.....	44
3.6.2	メッセージのバリエーションの作成方法.....	44
3.6.3	メッセージのバリエーションを制限された受信者に発送する方法.....	45
3.6.4	A/B テストの最良結果の選択方法.....	48
3.6.5	A/B テストとトリガーされたメッセージ.....	49
3.7	既存メッセージの複製方法.....	50
3.8	ECM メッセージ タイプ.....	51
3.8.1	ワンタイム メッセージ.....	51
3.8.2	購読メッセージ.....	51

3.8.3	トリガーされたメッセージ .....	51
3.9	メッセージを購読メッセージとして保存する方法 .....	52
3.10	ECM アクションを使用して訪問者を登録する方法 .....	53
3.11	ECM アクションを使用してメッセージを送信する方法 .....	56
3.12	Web ページからデザインをインポートする .....	59
Chapter 4	受信者を管理する .....	63
4.1	新しい受信者リストを作成する .....	64
4.1.1	Sitecore の受信者リストをインポートする .....	64
4.1.2	ファイルから受信者リストをインポートする .....	65
4.1.3	既存のリストを選択する .....	68
4.1.4	受信者リストを削除する .....	69
4.2	受信者リストを表示する .....	70
4.3	購読停止者 リストを作成する .....	71
4.3.1	Sitecore リストをインポートする .....	71
4.3.2	ファイルから購読停止者リストをインポートする .....	72
4.3.3	購読停止者リストを削除する .....	74
4.4	購読停止者リストを表示する .....	76
4.5	受信者リストをファイルにエクスポートする .....	77
Chapter 5	メッセージのレビューを実行する .....	79
5.1	メッセージのクイック テストを実行する .....	80
5.2	別の電子メール クライアントでメッセージをプレビューする方法 .....	81
5.3	スパム チェックの実行方法 .....	83
5.3.1	古いレポートの表示方法 .....	85
Chapter 6	メッセージを送信する .....	86
6.1	メッセージを送信する .....	87
6.1.1	メッセージまたは購読メッセージを送信する .....	87
6.1.2	トリガーされたメッセージを送信する .....	89
6.2	複数言語メッセージの発送 .....	91
6.2.1	受信者の優先言語でメッセージを送信する .....	91
Chapter 7	電子メール キャンペーン レポート .....	93
7.1	電子メール チャンネル全体の統計のレポート .....	94
7.1.1	エグゼクティブ ダッシュボードのグラフ .....	95
7.1.2	発送された最近のメッセージ .....	96
7.1.3	ベスト メッセージ TOP 10 .....	96
7.1.4	現在実行中の A/B テスト メッセージ .....	98
7.2	個々のメッセージのパフォーマンスのレポート .....	99
7.2.1	メッセージ情報および概要のセクション .....	99

7.2.2	レポート タブ .....	100
	受信者の行動状況.....	101
	メッセージ パフォーマンス .....	102
	最良の電子メールのランディング ページ .....	103
	電子メールのランディングページのパフォーマンス .....	104
	購読停止の詳細.....	105
	電子メール バウンスの詳細 .....	106
	各言語のメッセージ パフォーマンス.....	107
7.2.3	様々な言語のメッセージ バージョンのレポートを表示する .....	107
7.3	マーケティング オートメーション モニター .....	109
7.3.1	メッセージ エンゲージメント プランのグループ .....	110
	Delivery Initialized .....	111
	Send Failed.....	112
	Inactive Recipients .....	113
	Active Recipients .....	114
	Unsubscribed Recipients .....	116

## Chapter 1

# イントロダクション

このドキュメントは、エンド ユーザーを対象とし、メッセージの作成および編集、電子メール キャンペーンの実行、E-mail Campaign Manager の Sitecore エンゲージメント アナリティクス レポートの分析方法についての詳細情報を提供します。モジュールについての詳細なテクニカル情報については、『ECM 管理者および開発者ガイド』を参照ください。

E-mail Campaign Manager を使用することによって、大規模な電子メール キャンペーンを実行してその結果を分析し、継続的にキャンペーン結果を最適化することができます。このモジュールを使用して次のことを行うことができます。

- Sitecore のオーサリング ツールを使用して、電子メール メッセージの作成と管理を行います。
- Sitecore A/B テスト ツールを使用して、最良の電子メール コンテンツとデザインを見つけます。
- 電子メールと Web サイト上でユーザーの挙動を追跡することによって、詳細な Sitecore アナリティクス レポートを取得します。
- CRM およびその他のエンタープライズアプリケーションの電子メールの購読者リストを活用します。
- 自社の Web サイト上でセルフ サービスの購読フォームを管理します。

このドキュメントには次の章があります。

- **Chapter 1 — イントロダクション**  
本ガイドのイントロダクションです。
- **Chapter 2 — クイック スタート ガイド**  
メッセージを送送するために実行が必要なアクションについて説明します。

- **Chapter 3 — メッセージを作成する**  
メッセージの取り扱い方法について説明します。
- **Chapter 4 — 受信者を管理する**  
受信者リストの作成、インポート、エクスポート方法について説明します。
- **Chapter 5 — メッセージのレビューを実行する**  
メッセージを送送する前にレビューを実施するためのアクションについて説明します。
- **Chapter 6 — メッセージを送信する**  
様々なタイプのメッセージの送信方法について説明します。
- **Chapter 7 — 電子メール キャンペーン レポート**  
アナリティクス レポートを使用した電子メール マーケティング キャンペーンの分析方法について説明します。

## Chapter 2

# クイック スタート ガイド

この章では、標準的な電子メールの発送に関するアクティビティについて簡単に説明します。

この章には次のセクションがあります。

- Email Campaign Manager にアクセスする
- メッセージを作成する
- 受信者リストを作成する
- メッセージをレビューする
- メッセージを送信する
- レポートをレビューする

## 2.1 Email Campaign Manager にアクセスする

電子メール キャンペーンを開始するための最初のステップは、ECM にアクセスすることです。

ページ エディター インターフェイスから ECM にアクセスするには、次の手順に従います。

1. ページ エディターを開きます。
2. リボンの [ホーム] タブの [電子メール] グループで、[マネージャー] をクリックします。



Sitecore は **E-Mail Campaign Manager** を開始します。





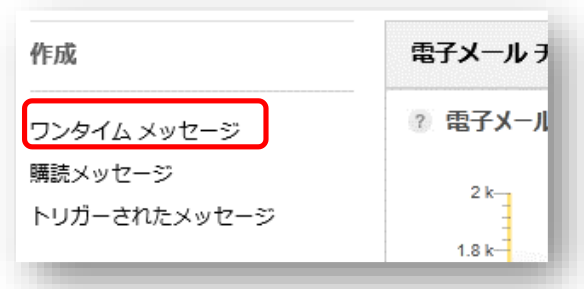
ECM へのアクセス方法についての追加情報は、セクション 3.1「E-Mail Campaign Manager へのアクセス方法」を参照してください。

## 2.2 メッセージを作成する

メッセージは送信する前に作成する必要があります。

このセクションでは、メッセージの作成方法について説明します。

1. ECM アプリケーションの **[作成]** セクションで、**[メッセージ]** オプションを選択します。



ECM は使用可能なテンプレートの一覧のダイアログ ボックスを表示します。



2. メッセージ テンプレートを選択します。たとえば、**[ニュースレターメッセージ]** テンプレートを選択します。

その他のメッセージの作成オプションについて確認するには、セクション 3.2.1「メッセージ テンプレートとインポート オプション」を参照ください。

ECM はメッセージを作成し、メッセージを開きます。



3. メッセージを識別するために名前を付け、[一般] タブでフィールドを編集します。たとえば、差出人情報を入力します。

これでメッセージの編集や、受信者リストや発送のオプションなどの様々なオプションの設定を開始することができます。

ECM のメッセージ タイプについての追加情報は、セクション 3.8「ECM メッセージ タイプ」を参照してください。

デザインのインポート方法についての追加情報は、セクション 3.12「Web ページからデザインをインポートする」を参照してください。

## 2.3 受信者リストを作成する

Sitecore リストをインポートし、受信者リストとして使用することができます。または、ファイルから受信者リストをインポートすることができます。

Sitecore のユーザー リストを使用して新しい受信者リストを作成するには、次の手順に従います。

1. 新しいメッセージを選択し、[受信者] タブをクリックします。
2. [受信者] タブの [受信者ビルド リスト] タブで、[新しい受信者リストを作成する] をクリックします。

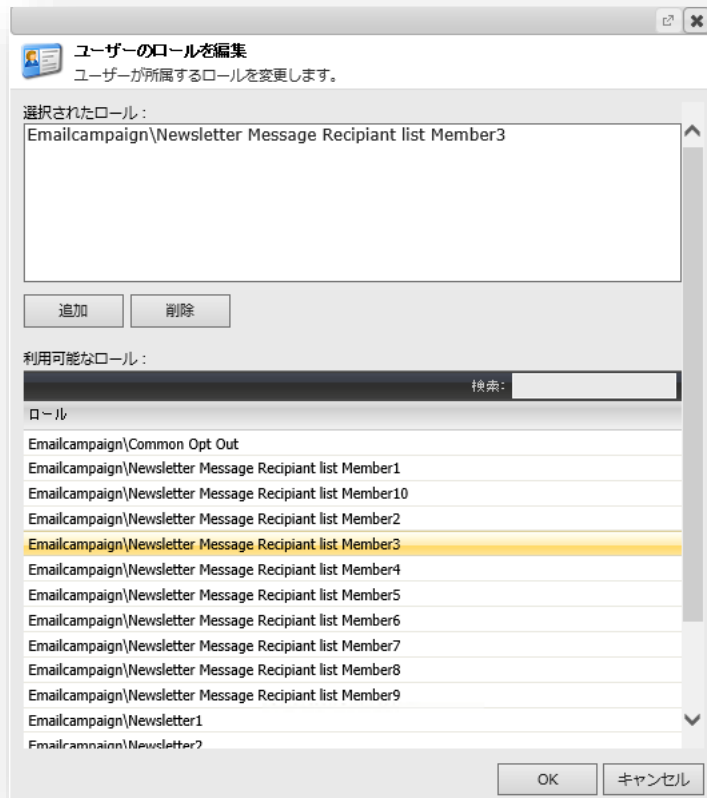


3. [リストをインポートする] をクリックします。



4. [リストをインポートする] ドロップダウン リストから [Sitecore リストをインポートする] をクリックします。

5. **[ユーザーのロールを編集]** ダイアログ ボックスから Sitecore ロールを選択し、**[選択されたロール]** に追加します。



6. **[ユーザーのロールを編集]** ダイアログ ボックスで **[OK]** をクリックし、ダイアログ ボックスを閉じます。

選択されたロールは [受信者リスト] タブの [インポートされたリスト] として表示されます。



ECM で Sitecore ユーザー リストのソースを修正することはできないことに注意してください。

一度受信者リストを作成すると、[リストをインポートする] ボタンを使用して、さらに Sitecore ユーザー リストを追加することができます。

受信者リストの作成方法についての追加情報は、セクション 4.1「新しい受信者リストを作成する」を参照してください。

## 2.4 メッセージをレビューする

メッセージの設定が完了した場合、次のオプションを使用してそのメッセージをレビューすることができます。

- クイック テストを送信する
- 様々な電子メール クライアントで電子メールをプレビューする
- スпам チェックを行う

メッセージのレビュー方法についての追加情報は、Chapter 5「メッセージのレビューを実行する」を参照ください。

## 2.5 メッセージを送信する

メッセージの準備ができた場合、即座に送信するか、または所定の時刻に配信するようにスケジュールすることができます。

メッセージを送信するには、次の手順に従います。

1. **[発送]** タブを選択します。
2. 即座にメッセージを送信するには、**[メッセージを今、送信する]** チェック ボックスを選択し、**[メッセージの送信]** をクリックします。
3. 関係者に送信プロセスが完了したことを知らせるには、**[通知]** チェック ボックスを選択し、電子メール アドレスをコンマ区切りで入力します。

メッセージの送信方法についての追加情報は、Chapter 6「メッセージを送信する」を参照してください。



## 2.6 レポートをレビューする

受信者がメッセージに反応するための時間を設けます。より多くの受信者がメッセージに反応するほど、より有用で価値のある情報をレポートで確認することができます。レポートについての追加情報は、「電子メール キャンペーン レポート」を参照してください。

## Chapter 3

# メッセージを作成する

この章では、メッセージを取り扱うために実施する主なアクションについて説明します。この章では、A/B テストおよびデザインのインポートについての情報も確認することができます。

この章には次のセクションがあります。

- E-Mail Campaign Manager へのアクセス方法
- メッセージの作成方法
- 既存のメッセージの検索方法
- メッセージの編集方法
- 別の言語のメッセージ バージョンを追加する方法
- A/B テストの実行方法
- 既存メッセージの複製方法
- ECM メッセージ タイプ
- メッセージを購読メッセージとして保存する方法
- ECM アクションを使用して訪問者を登録する方法
- ECM アクションを使用してメッセージを送信する方法

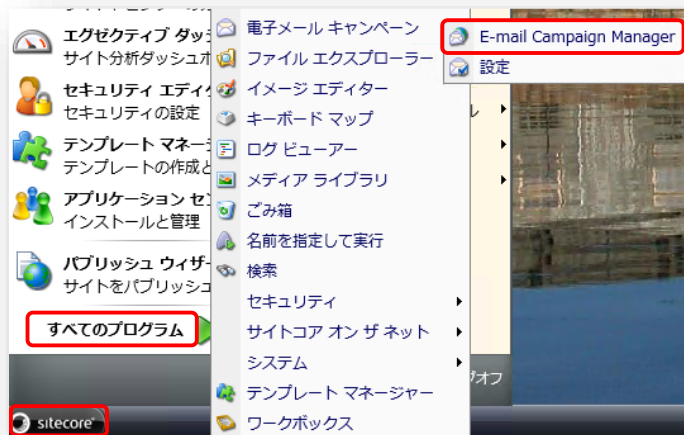
- Web ページからデザインをインポートする

### 3.1 E-Mail Campaign Manager へのアクセス方法

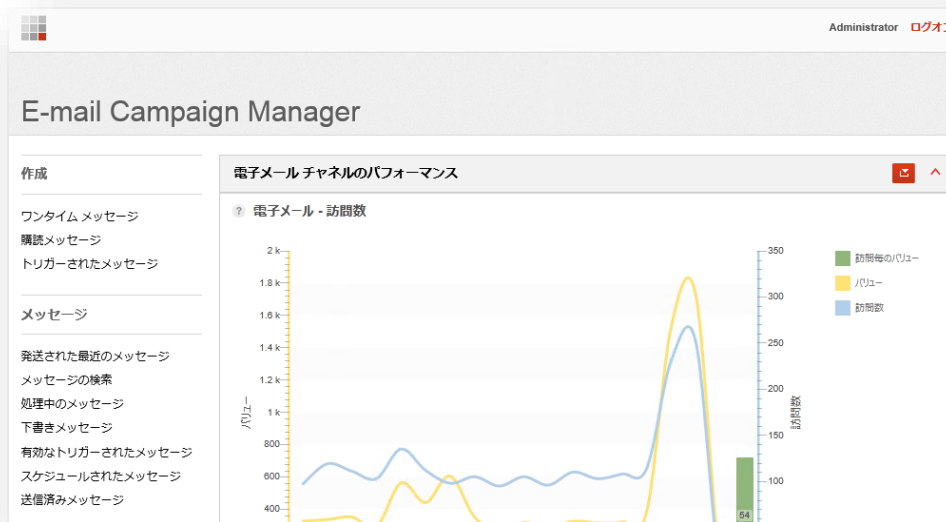
ECM には、Sitecore デスクトップおよびページ エディターからアクセスできます。

Sitecore デスクトップから ECM にアクセスするには、次の手順に従います。

1. Sitecore > すべてのプログラム > 電子メール キャンペーン > E-mail Campaign Manager と順番に選択します。



Sitecore は **Email Campaign Manager** を開始します。

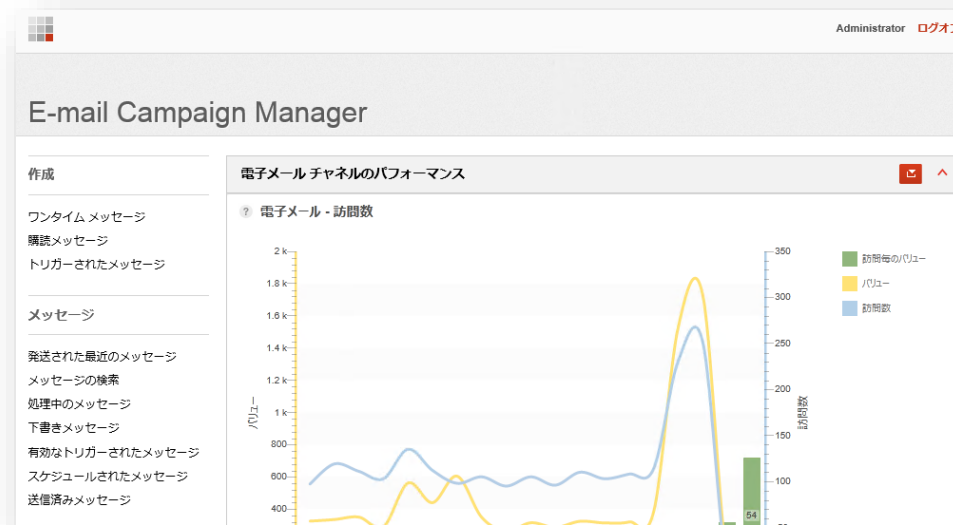


ページ エディター インターフェースから ECM にアクセスするには、次の手順に従います。

1. ページ エディター を開きます。
2. リボンの [ホーム] タブの [電子メール] グループで、[マネージャー] をクリックします。



Sitecore は **E-Mail Campaign Manager** を開始します。

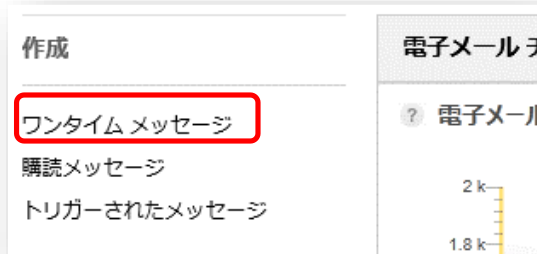


## 3.2 メッセージの作成方法

このセクションでは、新しいメッセージの作成方法について説明します。

新しいメッセージを作成するには、次の手順に従います。

1. **[作成]** セクションで、メッセージ タイプを選択します。ECM のメッセージ タイプについての追加情報は、セクション 3.8「ECM メッセージ タイプ」を参照してください。たとえば、**[ワンタイム メッセージ]** タイプを選択します。



ECM は使用可能なテンプレートの一覧のダイアログ ボックスを表示します。



2. メッセージ テンプレートを選択します。たとえば、**[ニュースレター メッセージ]** テンプレートを選択します。

その他のメッセージの作成オプションについて確認するには、セクション 3.2.1「メッセージ テンプレートとインポート オプション」を参照してください。

ECM はメッセージを作成し、そのメッセージを開きます。



3. メッセージを区別するために名前を付け、必要な場合は [一般] タブでフィールドを編集します。一般タブについての追加情報は、セクション 3.12「Web ページからデザインをインポートする」を参照してください。

これでメッセージの編集や、受信者リストや発送のオプションなどの様々なオプションの設定を開始することができます。

メッセージの編集方法についての追加情報は、セクション 3.4.1「メッセージの編集方法」を参照してください。

### 3.2.1 メッセージ テンプレートとインポート オプション

デフォルトのインストールでは、ECM には次のメッセージ テンプレートおよびインポート オプションが含まれます。



- **HTML ファイルを使用する** – HTML ファイルからメッセージ本文の HTML コードをインポートします。
- **デザインをインポートする** – **デザイン インポーター**を使用して、Web ページからメッセージのデザインをインポートします。デザインのインポート方法についての追加情報は、セクション 3.12「Web ページからデザインをインポートする」を参照してください。このオプションを有効にするには、ソリューション上に**デザイン インポーター** モジュールをインストールする必要があります。
- **ニュースレター メッセージ** – オンラインのメッセージ バージョンへのリンクを含むヘッダーと、購読を停止するページへのリンクを含むフッターを持つ、ニュースレター メッセージのテンプレートです。
- **2 列メッセージ** – 2 列のレイアウトと、購読を停止するページへのリンクを含むフッターを持つメッセージのテンプレートです。
- **1 列メッセージ** – 1 列のレイアウトと、購読停止者ページへのリンクを含むフッターを持つメッセージ テンプレートです。
- **HTML メッセージ** – 定義済みのレイアウトを持たない HTML メッセージです。
- **プレーン テキスト メッセージ** – 定義済みのレイアウトを持たないプレーン テキスト メッセージです。



- **既存のページ** – このメッセージの作成オプションを使用することによって、Web サイト上のページを選択し、それをメッセージの本文として使用することができます。

Sitecore CMS のページは複雑なことがあり、セキュリティ制限がページ上の特定の要素に適用される場合があります。たとえば、ページにスペシャル オファーというセクションがある場合、登録済みのユーザーが Web サイト上でそのページを開いた場合にのみ表示することができます。

ECM では Web ページから電子メール メッセージを作成する場合の動作を定義することができます。これには 2 つのオプションがあります。

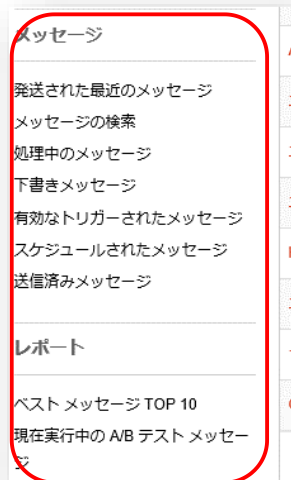
- 1) ECM はセキュリティ設定を考慮します。このオプションを選択した場合、異なるセキュリティ権限を持つ受信者は異なる外観のメッセージを受信します (ソース ページにセキュリティ制限がある場合)。
- 2) ECM はセキュリティ設定を無視します。このオプションを選択した場合、ECM はページ上にすべての要素をレンダリングし、すべての受信者は同じメッセージを受信します。

この設定方法についての情報は、『ECM 管理者および開発者ガイド』を参照してください。

### 3.3 既存のメッセージの検索方法

既存のメッセージを検索するために、ECM は様々な検索フィルターを持ついくつかの検索オプションを提供します。

既存のメッセージを検索するには、[メッセージ] または [レポート] セクションのリンクを使用します。



これらのセクションのリンクは、様々なフィルターを使用してすべての既存メッセージを検索し、その結果を表に表示します。

次のセクションでは、それぞれのリンクが示す内容について説明します。

#### 発送された最近のメッセージ

このリンクは、これまでに現行のマネージャー ルートの配下で発送されたすべてのメッセージを示します。このリンクには、**トリガーされたメッセージ**および**下書き状態のメッセージ**は表示されません。



The image shows a screenshot of the '発送された最近のメッセージ' (Recently sent messages) section in the Sitecore interface. It features a table with columns for '名前' (Name), '状態' (Status), '現在の状態' (Current status), '送信先' (Recipient), '開封率' (Open rate), 'クリック...' (Clicks), '送信した電...' (Sent electricity), '訪問毎のバ...' (Per visit), and '送信レ...' (Sent...). The table contains three rows of data, including a summary row for '2 列メッセ...' (2 columns message...) and two individual message rows labeled 'Message 10' and 'Message 01'.

名前	状態	現在の状態	送信先	開封率	クリック...	送信した電...	訪問毎のバ...	送信レ...
2 列メッセ...	送信しています	10/06/14 1...	<div style="width: 100%;"></div>	0%	0%	0.00	0.00	
Message 10	送信済み	10/06/14 1...	1	0%	0%	0.00	0.00	
Message 01	送信済み	10/06/14 1...	1	0%	0%	0.00	0.00	

結果のテーブルには次の列が含まれます。

- **名前** – メッセージの名前。
- **状態** – メッセージの現行状態。
- **現在の状態の日付** – メッセージの状態が現在の状態に変更された日付。
- **送信先** – 発送プロセスが終了した場合、この列にはこのメッセージが送信された受信者の数が表示されます。まだ発送プロセスが進行中の場合は、この列には既にメッセージが送信された受信者の割合がパーセンテージで表示されます。
- **クリック レート** – メッセージを受信した受信者のうち、そのメッセージ内のリンクをクリックした受信者の数 (パーセンテージ) です。
- **開封率** – メッセージを受信した受信者のうち、そのメッセージを開いた受信者の数 (パーセンテージ) です。
- **送信した電子メールあたりのバリュー** – 単一メッセージが生成した平均バリューです。
- **訪問毎のバリュー** – このメッセージが生成した訪問毎のバリューです。
- **送信した電子メールあたりの訪問数** – 単一メッセージあたりの Web サイトへの訪問の平均数です。

## メッセージの検索

このリンクは、現行の ECM マネージャー ルートに存在する、すべてのメッセージを表示します。

メッセージの検索

作成	名前	状態	タイプ	現在の状態の日付
ワンタイム メッセージ	ニュースレター メッセージ	下書き	ワンタイム	10/06/14 12:13
購読メッセージ	JSBranded	下書き	ワンタイム	10/01/14 19:54
トリガーされたメッセージ	Campaign Message	下書き	サブスクリプション	11/26/13 18:01
メッセージ	Campaign Message	下書き	サブスクリプション	11/26/13 18:01
発送された最近のメッセージ	Campaign Message	下書き	サブスクリプション	11/26/13 18:00
メッセージの検索	Skis and boots	下書き	サブスクリプション	11/13/13 01:30
処理中のメッセージ	Ski Hire	有効	トリガー済み	11/13/13 00:19
下書きメッセージ	Ski lesson	有効	トリガー済み	11/12/13 23:06
有効なトリガーされたメッセージ				
スケジュールされたメッセージ				
送信済みメッセージ				
レポート				

結果のテーブルには次の列が含まれます。

- **名前** – メッセージの名前。
- **状態** – メッセージの現行の状態。

- **タイプ** – メッセージのタイプ。
- **現行の状態の日付** – メッセージの状態が現行の状態に変更された日付。

## 処理中のメッセージ

メッセージを送信する際、送信プロセスが終了するまでメッセージは処理中であるとみなされます。

このリンクは、現在送信中または停止されているメッセージを表示します。

作成	名前	状態	発送日
ワンタイムメッセージ 購読メッセージ トリガーされたメッセージ	ニュースレター - 11月号	送信しています	10/06/14 16:39
メッセージ	2列メッセージ	一時停止	10/06/14 16:21

結果のテーブルには次の列が含まれます。

- **名前** – メッセージの名前。
- **状態** – メッセージの現在の状態。
- **発送日** – メッセージが送信された日付。

## 下書きメッセージ

下書きメッセージとは、作成済みのまだ送信されていないメッセージのことです。

このリンクは下書き状態にあるメッセージを表示します。

作成	名前	タイプ	作成日	更新日
ワンタイムメッセージ 購読メッセージ トリガーされたメッセージ	ニュースレター - メッセージ	ワンタイム	10/06/14 12:12	10/06/14 12:13
メッセージ	JSBranded	ワンタイム	10/01/14 19:33	10/01/14 19:54
発送された最近のメッセージ メッセージの検索	Campaign Message	サブスクリプション	07/30/14 03:38	11/26/13 18:01
処理中のメッセージ	Campaign Message	サブスクリプション	07/30/14 03:38	11/26/13 18:01
下書きメッセージ	Skis and boots	サブスクリプション	07/30/14 03:38	11/13/13 01:30
有効なトリガーされたメッセージ スケジュールされたメッセージ 送信済みメッセージ	Campaign Message	サブスクリプション	07/30/14 03:38	11/26/13 18:00


結果のテーブルには次の列が含まれます。

- **名前** – メッセージの名前。
- **タイプ** – メッセージのタイプ。
- **作成日** – メッセージが作成された日付。
- **更新日** – メッセージが修正された日付。

### 有効なトリガーされたメッセージ

トリガーされたメッセージを作成する場合、ECM がそれらを送信する前に有効にする必要があります。

このリンクは現在有効なトリガーされたメッセージを表示します。

有効なトリガーされたメッセージ						
作成	名前	A/B テスト	受信者	開封率	送信した電子メー...	訪問毎のバリュー
<ul style="list-style-type: none"> <li>ワンタイム メッセージ</li> <li>購読メッセージ</li> <li>トリガーされたメッセージ</li> </ul>	Contest Confirmation	no	61	92%	9.12	16.03
	Ski Hire	no	0	0%	0.00	0.00
メッセージ	Did not win	no	63	87%	4.21	6.97
<ul style="list-style-type: none"> <li>発送された最近のメッセージ</li> <li>メッセージの検索</li> <li>処理中のメッセージ</li> <li>下書きメッセージ</li> <li>有効なトリガーされたメッセージ</li> <li>スケジュールされたメッセージ</li> <li>送信済みメッセージ</li> </ul>	Contest Registration	no	0	0%	0.00	0.00
	5 Days Left	no	198	96%	4.02	9.69
	Caribbean Promotion	no	63	87%	3.83	6.77
	Ski lesson	no	0	0%	0.00	0.00
	Companion Ticket...	yes 	69	100%	4.33	39.00

結果のテーブルには次の列が含まれます。

- **名前** – メッセージの名前。
- **A/B テスト** – このメッセージに A/B テストが設定されているかどうかを示します。
- **受信者** – このメッセージを受信した受信者の数。
- **開封率** – メッセージを受信し、そのメッセージを開いた受信者の数 (パーセンテージ)。
- **送信した電子メールあたりのバリュー** – 単一メッセージが生成した平均のバリュー。
- **訪問毎のバリュー** – このメッセージが生成した訪問毎のバリュー。

### 3.3.1 メッセージの並べ替え方法

特定の列の値でメッセージを並べ替えるには、列のタイトルをクリックします。

たとえば、名前ごとにメッセージを並べ替えたい場合は、[名前] 列のタイトルをクリックします。モジュールは名前ごとにメッセージを昇順に並べ替えます。

トリガーされたメッセージ	名前	↑ 状態	タイプ	現在の状態の日付
メッセージ	5 Days Left	有効	トリガー済み	06/12/13 13:24
発送された最近のメッセージ	Campaign Message	下書き	サブスクリプション	11/26/13 18:01
メッセージの検索	Campaign Message	下書き	サブスクリプション	11/26/13 18:01
処理中のメッセージ	Campaign Message	下書き	サブスクリプション	11/26/13 18:00
下書きメッセージ	Campaign Message	下書き	サブスクリプション	11/26/13 18:00
有効なトリガーされたメッセージ	Caribbean Promotion	有効	トリガー済み	06/12/13 13:24
スケジュールされたメッセージ	Companion Ticket Offer	有効	トリガー済み	06/12/13 15:51
送信済みメッセージ				

並び順を昇順から降順に、またはその反対に切り替えるには、列のタイトルを再度クリックします。

## 3.4 メッセージの編集方法

このセクションでは、ECM を使用してメッセージのコンテンツの編集方法について説明します。

### 3.4.1 メッセージの件名と本文の編集方法

既存のメッセージの件名と本文を編集するには、次の手順に従います。

1. メッセージを選択します。
2. メッセージ上で、[メッセージ] タブを選択します。



3. ECM は編集可能な次のフィールドを表示します。
  - **件名** – メッセージの件名。
  - **本文** – メッセージの本文を含むリッチ テキスト フィールド。

本文はリッチ テキスト フィールドです。選択すると、Sitecore はページ エディターでメッセージを開きます。ページ エディターでのリッチ テキストの編集方法についての追加情報は、『[コンテンツ オーサー リファレンス & クックブック](#)』セクション 3.2「ページエディターでアイテムを編集する」を参照してください。

### 3.4.2 トークンの追加方法

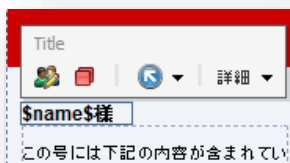
ECM モジュールは、メッセージをパーソナライズするために使用可能なトークンをサポートします。たとえば、メッセージの最初に “\$fullname\$様” という行を挿入することができます。これによって、メッセージが送信されると、このトークンを購読者の実際の名前と置き換えることができます。トークンはメッセージの件名とメッセージの本文の両方で使用することができます。



デフォルトでは次のトークンが有効です: \$email\$, \$fullname\$, \$name\$, \$phone\$。モジュールはトークンをユーザー プロファイルの適切な値と置換え、それを電子メールに挿入します。

### メッセージの本文にトークンを追加する方法

メッセージの本文で、メッセージにトークンを入力することによって挿入することができます。



または、関連するアイテムを編集する場合に使用できる **Insert Field** ボタンを使用することができます。

**Insert Field** ボタンを使用してトークンを挿入するには、次の手順に従います。



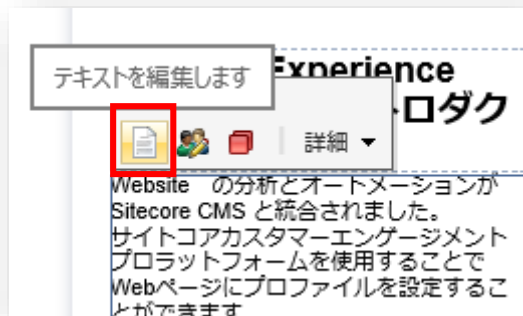
1. [メッセージ] タブの [本文] フィールドをクリックし、ページ エディターを開始します。



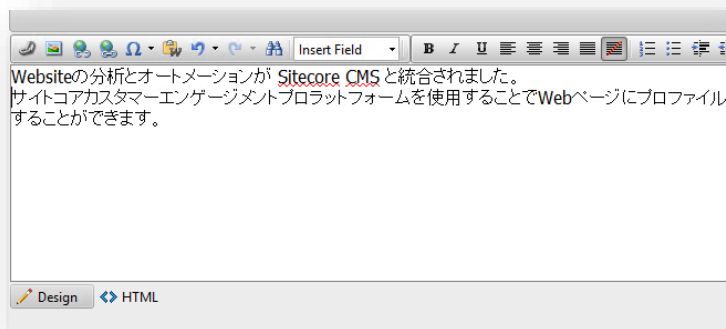
- ECM はページ エディターでメッセージを開きます。



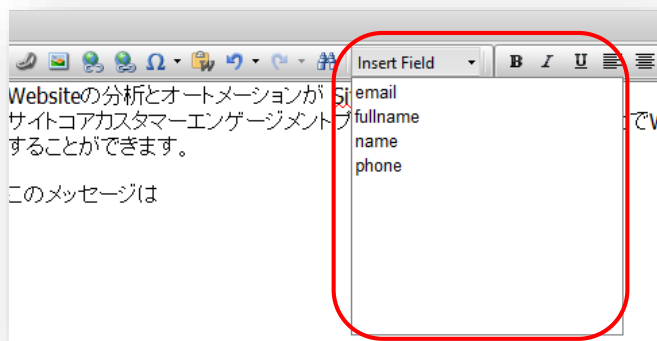
2. トークンを挿入するフィールドにカーソルを移動させます。Sitecore はコンテキスト メニューを表示します。メニューの **[テキストを編集します]** ボタン をクリックします。



モジュールはリッチ テキスト エディターを開きます。

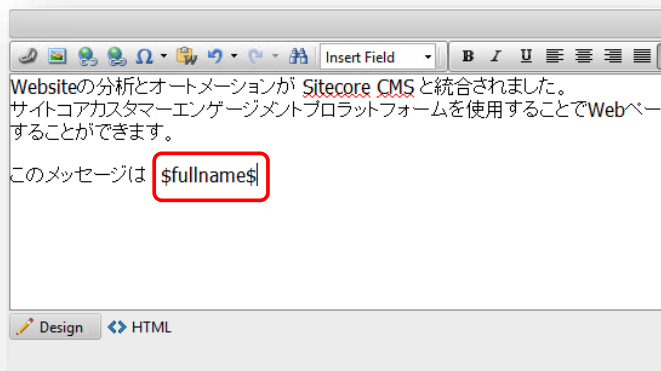


3. エディターで、トークンを挿入する場所にカーソルを移動させます。 **[Insert Field]** をクリックします。

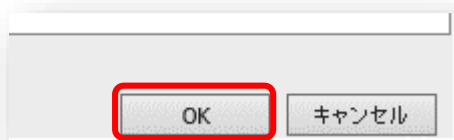


有効なトークンのリストからトークンを選択します。

エディターはカーソルがある場所にトークンを挿入します。

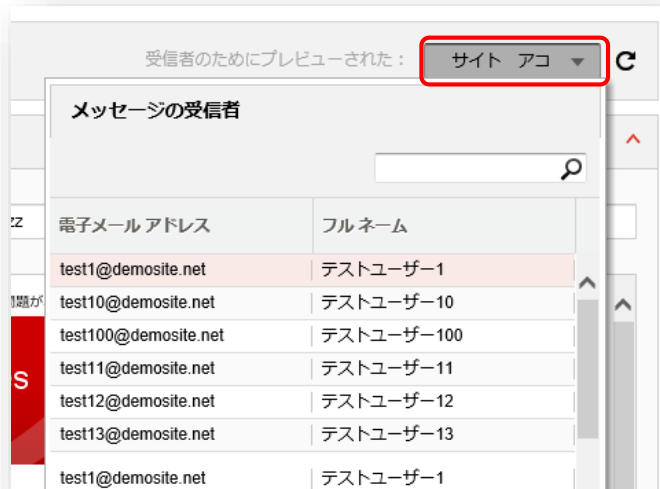


4. エディターの右側下で [OK] をクリックします。

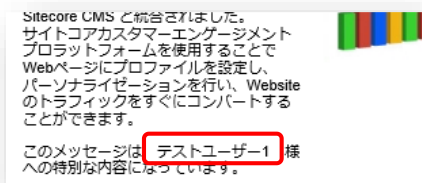


変更を保存し、エディターを閉じます。

購読者ごとにパーソナライズされたメッセージをプレビューするには、[メッセージ] タブの [受信者のためにプレビューされた] フィールドで [更新] ボタンをクリックします。メニューを使用して特定の受信者を選択することができます。



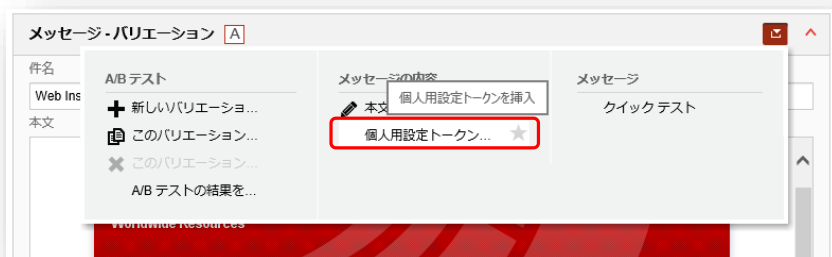
ECM はトークンを適切な値と置換え、メッセージを表示します。



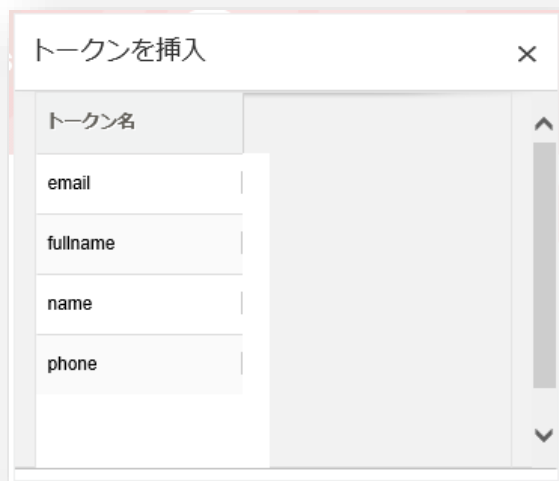
## トークンをメッセージの件名に追加する方法

トークンをメッセージの件名に追加するには、次の手順に従います。

1. メッセージを選択します。
2. [メッセージ] タブの [件名] フィールドで、トークンを挿入したい場所にカーソルを移動させます。
3. メッセージのリボンで、[アクション] ボタンをクリックし、[個人用設定トークンを挿入] を選択します。

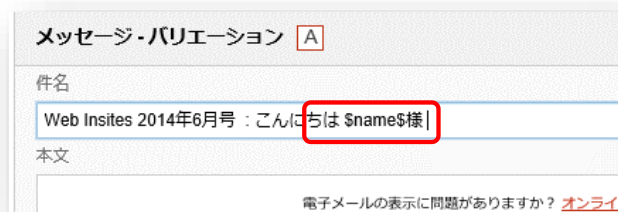


ECM は [トークンを挿入] ダイアログ ボックスを表示します。

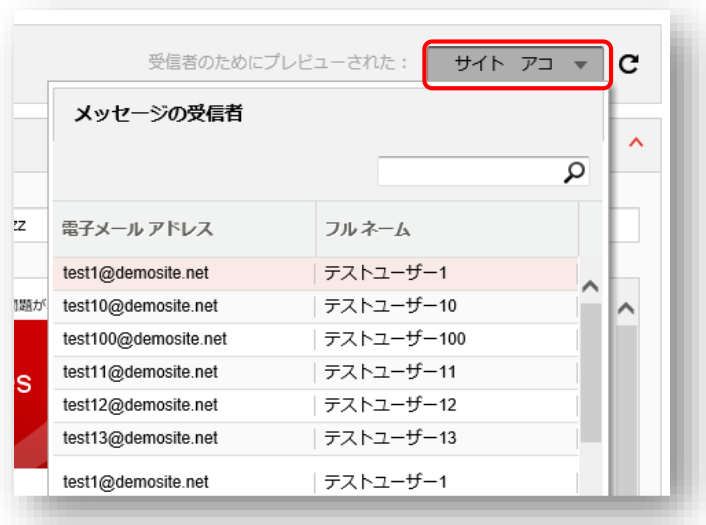


トークンを選択します。

4. ECM はカーソルがあった場所にトークンを挿入します。



購読者ごとにパーソナライズされたメッセージをプレビューするには、[メッセージ] タブで [受信者のためにプレビューされた] フィールドの [更新] ボタンをクリックします。メニューを使用して特定の受信者を選択することができます。



ECM はトークンを適切な値と置換え、メッセージを表示します。



### 3.4.3 メッセージの代替テキストの設定方法 (非 HTML 電子メール クライアントで表示)

代替テキストは、メッセージのプレーン テキスト バージョンです。このテキストは、購読者がメッセージを読む際に使用するプログラムがメッセージの HTML バージョンを読み込むことができない場合に使用されます。

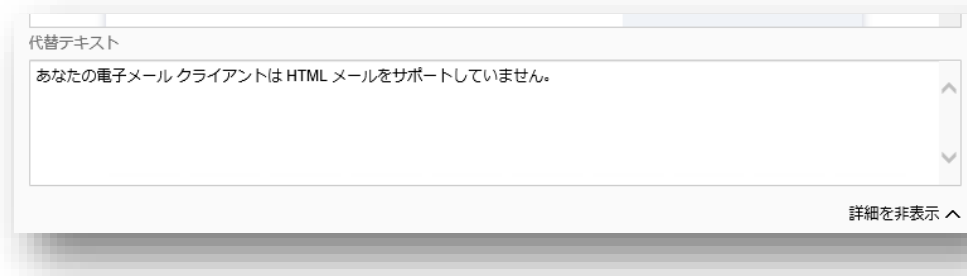
代替テキストを設定するには、次の手順に従います。

1. メッセージを選択します。

2. [メッセージ] タブで、[詳細] リンクをクリックします。モジュールは [代替テキスト] フィールドを表示します。




代替テキストを入力し、メッセージを保存します。



### 3.4.4 メッセージに添付ファイルを追加する方法

メッセージに添付ファイルを追加するには、次の手順に従います。

1. メッセージを選択します。
2. メッセージの上部のリボンで、[アクション] ボタン  をクリックすると、ECM は [アクション] ダイアログ ボックスを表示します。

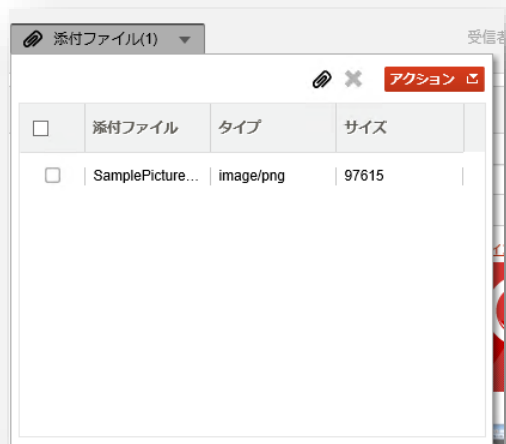


1. [アクション] ダイアログ ボックスで、[添付ファイルを追加する] を選択します。
2. ダイアログ ボックスで、添付したいファイルを選択し [OK] をクリックします。
3. モジュールはメッセージにファイルを添付します。リボンの [メッセージ] タブで確認することができます。



添付ファイルを削除するには、次の手順に従います。

1. 添付ファイルのタイトルをクリックします。モジュールは、このメッセージに添付されたすべてのアイテムを表示するダイアログ ボックスを表示します。



2. 削除する添付ファイルの横にあるチェックボックスを選択します。



3. [添付ファイルを削除する] をクリックします。



### 3.5 別の言語のメッセージ バージョンを追加する方法

Web サイトにひとつ以上の言語がある場合、ECM インターフェースを使用して別の言語のメッセージ バージョンを追加することができます。

別の言語のメッセージ バージョンを追加するには、次の手順に従います。

1. メッセージを選択します。
2. メッセージのリボンの [メッセージ言語] ボタン (JA) をクリックします。このボタンは、現在選択されている言語を示し、これは現行のデフォルトのメッセージ言語でもあります。



3. **メッセージ言語** ボタンをクリックした場合、ECM は [メッセージ言語] ダイアログ ボックスを表示します。ダイアログ ボックスには、現行の Web サイトで設定されているすべての言語が表示されます。特定の言語のメッセージ バージョンがある場合、リストの言語の横にチェックマークが表示されます。たとえば、次の画面例にはメッセージに日本語の言語バージョンがありますが、英語のバージョンは追加されていないことがわかります。



4. 新しい言語をクリックすると、ECM はその言語でメッセージの新しいバージョンを作成します。ECM は次の警告を表示します。



既にバージョンが存在する場合は、ECM はそのバージョンを開きます。

警告の[新しい言語バージョンを追加する] をクリックします。ECM はメッセージが新しい言語に翻訳されなかったことを知らせる問題をレポートします。



5. これで選択された別の言語のバージョンが作成されました。[メッセージ]、[レビュー]、[レポート] タブには、新しく選択された言語のメッセージ バージョンに関する情報が表示されます。

## 3.6 A/B テストの実行方法

Sitecore ECM を使用することによって、メッセージのコンテンツを動的にテストし、最も効果的なコンポーネントまたはコンポーネントの組合せを見つけることができます。

様々なメッセージのパターンを作成し、サイトの訪問者にとって最も効果的なテキストと画像のバリエーションを確認することができます。これは、特にゴールを設定してキャンペーンを最適化する際の戦略の一貫として有用です。

### 3.6.1 A/B テストのワークフロー

一般的な A/B テストのワークフローは次の手順を含みます。


1. メッセージのバリエーションを作成します。
2. 選択されたバリエーションを限られた受信者に発送します。
3. A/B テストの最良結果を選択します。
4. 最良結果のバリエーションを残りの受信者に発送します。

次のセクションでは、それぞれの手順について詳しく説明します。

### 3.6.2 メッセージのバリエーションの作成方法

ECM を使用することによって、メッセージのバリエーションを作成して A/B テストを実行し、最もニーズを満たすメッセージのバリエーションを判定することができます。

新しいメッセージのバリエーションを作成するには、次の手順に従います。

1. メッセージを選択します。
2. [メッセージ] タブで、[アクション]  ボタンをクリックします。ECM は [アクション] ダイアログ ボックスを表示します。



3. [AB テスト] セクションで、[新しいバリエーションを追加する] を選択します。  
また、[AB テスト] セクションで [このバリエーションを複製する] を選択することによって、既存のバリエーションを複製することもできます。
4. モジュールは新しいメッセージのバリエーションを追加します。ページをスクロール ダウンして確認することができます。



これで新しいメッセージのバリエーションを編集することができます。特定のメッセージのバリエーションで、電子メールのプレビューやスパム チェックを実行することができます。

### 3.6.3 メッセージのバリエーションを制限された受信者に発送する方法

ECM を使用することによって、選択されたメッセージのバリエーションを限定された受信者に発送することができます。これは、ゴールに合った最も効果的なバリエーションを判定し、最良結果のバリエーションを選択するために行います。そして選択したバリエーションを残りの受信者に送信します。

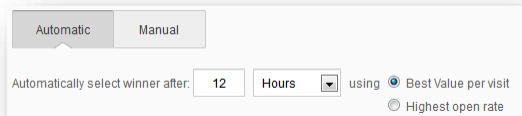
選択されたメッセージのバリエーションを限定された受信者に発送するには、次の手順に従います。

1. 複数のバリエーションを持つメッセージを選択します。



2. [発送] タブの [A/B バリエーション] フィールドで、発送に含むバリエーションを選択します。
3. [テストのサイズ] フィールドに、テストで使用する受信者のパーセンテージを入力します。  
このサブセットの受信者はランダムに選択されます。
4. [配送] セクションで、[メッセージを今、送信する] または [メッセージの配信をスケジュールする] の 2 つのオプションから、どちらかを選択します。
5. [A/B テストの最良結果を選択してください] セクションで、次のオプションからひとつ選択します。

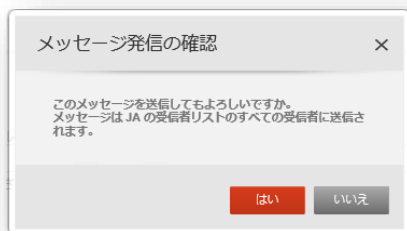
**自動** – ECM は、選択した基準に基づいて、最良結果のバリエーションを選択します。たとえば、指定された時間内において、最良の訪問毎のバリューを生成したメッセージのバリエーションを選択します。



**手動** – レポートを自身でレビューし、最良と判断したバリエーションを選択します。

6. **[通知]** セクションで、**[通知]** チェック ボックスを選択した場合、ECM はテキスト ボックスで指定した電子メールアドレスにメッセージを送信し、配信処理が終了したことを知らせます。
7. **[複数言語の発送]** セクションで、受信者の優先言語を使用するかどうかを選択します。
8. **[A/B テストの開始]** をクリックします。

**[複数言語の発送]** セクションで **[優先言語を使用する]** を選択しなかった場合、ECM は次のダイアログ ボックスを表示します。



**[複数言語の発送]** セクションで **[優先言語を使用する]** を選択した場合、ECM は次のダイアログ ボックスを表示します。



このダイアログ ボックスは、優先言語が設定されていない受信者は、現在選択されている言語でメッセージを受信することを報告します。

[はい] をクリックします。

モジュールは A/B テストを開始し、メッセージの状態を 送信しています に変更します。[A/B テストを開始] テスト ボタンのタイトルを一時停止 に変更します。

モジュールが限定された受信者へのメッセージの送信を終了した場合、ボタンのタイトルは再開 に変わりますが、最良結果のバリエーションが選択されるまでボタンは非アクティブなままです。

最良結果が選択された場合、[再開] をクリックし、選択されたバリエーションを残りの受信者に発送します。

### 発送のオプション

[発送のオプション] タブにも [送信モード] チェック ボックスがあります。

送信モードチェック ボックスについての追加情報は、Chapter 6「メッセージを送信する」を参照してください。

## 3.6.4 A/B テストの最良結果の選択方法

ECM モジュールでは、A/B テストの最良結果を自動的に、または手動で選択できます。

最良結果を自動的に選択することを選んだ場合、ECM は特定の基準に基づいて選択します。たとえば、指定された時間内において最良の訪問毎のバリューを持つメッセージのバリエーションを選択します。

最良結果を手動で選択することを選んだ場合、自身でレポートをレビューし、最良と判断したバリエーションを選択します。

### 自動的に A/B テストの最良結果を選択する

A/B テストの最良結果を自動的に選択するには、次の手順に従います。

1. [A/B テストの最良結果を選択してください] セクションで、[自動] タブを選択します。



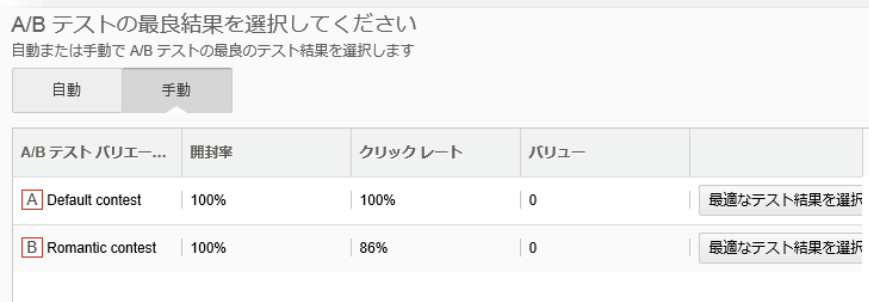
2. [次の後で自動的に最良のテスト結果を選択します:] フィールドに、選択した基準に基づいてモジュールが最良結果のバリエーションを選択するための時間を入力します。



## 手動で A/B テストの最良結果を選択する

A/B テストの最良結果を手動で選択するには、次の手順に従います。

1. **[A/B テストの最良結果を選択してください]** セクションで、**[手動]** タブを選択します。



2. 購読者がメッセージを読み、応答するための時間を設けます。購読者がメッセージに応答するのに十分な時間が経過したと判断した場合、このセクションでアナリティクス レポートを表示し、最良と判断したバリエーションを選択します。

### 3.6.5 A/B テストとトリガーされたメッセージ

トリガーされたメッセージに A/B テストを行うことができます。

トリガーされたメッセージのバージョンを複数作成し、そのメッセージを有効化した場合、最良結果のバリエーションが選択されるまで **ECM** モジュールはラウンドロビンアルゴリズムを使用してメッセージのバリエーションを送信します。最良結果のバリエーションが選択された場合、モジュールはそのバリエーションのみを引き続き送信します。

たとえば、フォームがあり、ユーザーがそのフォームを使用してメッセージを購読するときに、ECM はそのユーザーに対して確認のメール（トリガーされたメッセージ）を送信するとします。そのトリガーされたメッセージがバリエーション A、B、C を持つ場合、受信者は次の順でバリエーションのメッセージを受信します。

- 最初の受信者 – バリエーション A
- 2 番目の受信者 – バリエーション B
- 3 番目の受信者 – バリエーション C
- 4 番目の受信者 – バリエーション A
- この順序で繰り返します。

### 3.7 既存メッセージの複製方法

以前に作成したメッセージを複製することができます。

既存のメッセージを複製するには、次の手順に従います。

1. 複製したいメッセージを選択します。
2. メッセージ上部のリボンの **[アクション]** ボタン  をクリックすると、ECM は **[アクション]** ダイアログボックスを表示します。



3. **[アクション]** ダイアログボックスで、**[メッセージを複製する]** を選択します。
4. ダイアログに新しいメッセージの名前を入力し、**[OK]** をクリックします。モジュールはメッセージを複製して開きます。

## 3.8 ECM メッセージ タイプ

このセクションでは、ECM で利用可能な 3 つのメッセージ タイプの相違点を説明します。

ECM には 3 つのメッセージ タイプがあります。

- ワンタイム メッセージ
- 購読メッセージ
- トリガーされたメッセージ

### 3.8.1 ワンタイム メッセージ

ワンタイム メッセージは、特定の目的のために、メッセージを対象に選択された受信者リストに発送されるメッセージです。たとえば、新しく導入された製品の購入を促進するために、ドイツに住む受信者を対象に発送される特別なキャンペーンの電子メールなどがあります。

### 3.8.2 購読メッセージ

購読メッセージは、特定の受信者リストに定期的に発送されるメッセージです。たとえば、購読ニュースレターや定期的な割引キャンペーンなどです。

購読メッセージのテンプレートは定義済みの受信者リストを含みます。そのため、購読メッセージを使用する際は電子メールキャンペーンのフローの [受信者] の手順をスキップすることができます。

必要であれば、発送する前に特定の購読メッセージの受信者リストを修正することができます。これは、同じテンプレートに基づく別の購読メッセージには影響を与えません。

**購読メッセージ テンプレートとして保存** アクションを使用して、メッセージを購読メッセージとして保存することができます。

### 3.8.3 トリガーされたメッセージ

トリガーされたメッセージは、特定のイベントまたは特定のフローによってトリガーされた場合に、一度に一人に向けて送信されるメッセージです。たとえば、Web サイトに登録したユーザー宛てに、または一度 Web サイトを訪問したけれどその後 3 週間訪問がなかったユーザーなどに対してメッセージを送信します。

購読メッセージやワンタイム メッセージとは異なり、トリガーされたメッセージには固定または確定した受信者の数がありません。これは、モジュールが受信者によってイベントまたは条件がトリガーされた場合にのみ受信者のことを認識するためです。

### 3.9 メッセージを 購読メッセージとして保存する方法

メッセージを購読メッセージとして保存するには、次の手順に従います。

1. メッセージを選択します。

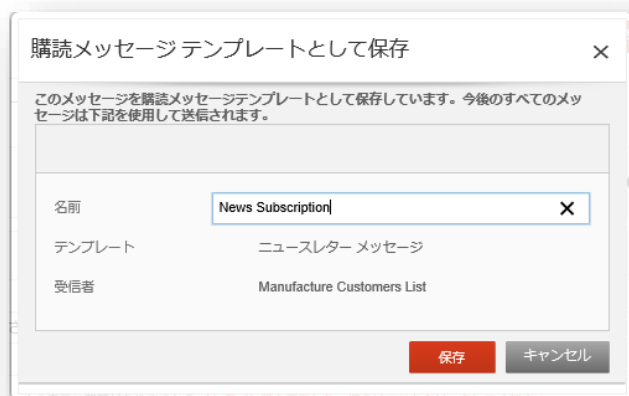
選択したメッセージは、既にそのメッセージに割り当てられた受信者リストを持っている必要があります。

2. メイン リボンの **[アクション]** をクリックします。



3. **[アクション]** ダイアログ ボックスで、**[購読メッセージ テンプレートとして保存]** をクリックします。

モジュールは **[購読メッセージ テンプレートとして保存]** ダイアログ ボックスを開きます。



4. ダイアログ ボックスに新しい購読メッセージのテンプレートの名前を入力し、**[保存]** をクリックします。

これで新しい購読メッセージのテンプレートができたので、これを使用して購読メッセージを作成することができます。

#### メモ

**購読メッセージ テンプレートとして保存** 操作はオリジナルのメッセージ タイプを変更しますが、メッセージのコピーはしません。オリジナル メッセージをそのまま保持したい場合は、購読メッセージとして保存する前に複製することを推奨します。

### 3.10 ECM アクションを使用して訪問者を登録する方法

Email Campaign Manager には、エンゲージメント プランで使用され、そのプランの前の状態に指定された条件を満たす訪問者に適用できるアクションが含まれます。

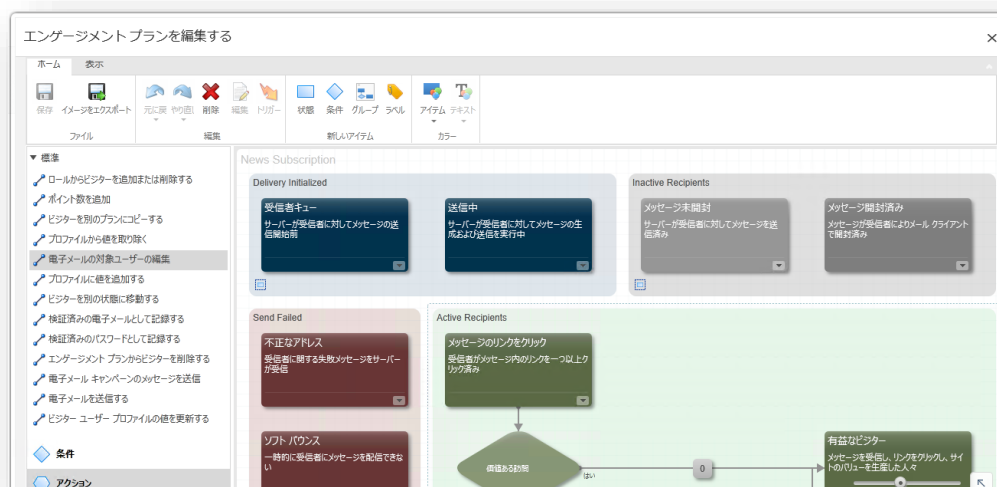
**電子メール対象のユーザーを編集** アクションは、ひとつ以上の受信者リストに訪問者を登録します（または登録を取り消します）。

**電子メール対象のユーザーを編集** アクションを設定するには、次の手順に従います。

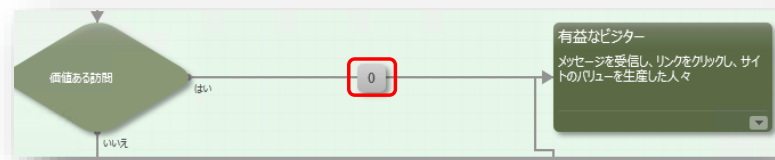
1. メッセージを選択します。
2. リボンの上部で **[エンゲージメントプランを編集する]** ボタン  をクリックします。



Sitecore はメッセージのエンゲージメント プランを開きます。



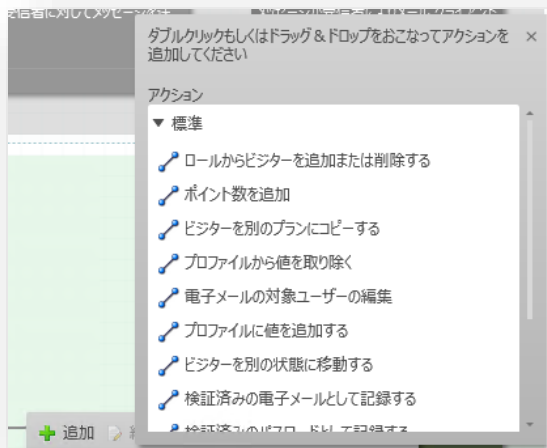
- 状態を結ぶライン上にある四角のボックスをクリックします。



[アクション] ダイアログ ボックスが表示されます。

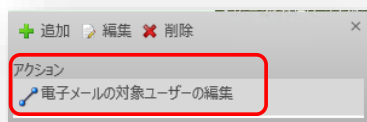


- [追加] をクリックすると、ダイアログ ボックスが表示されます。

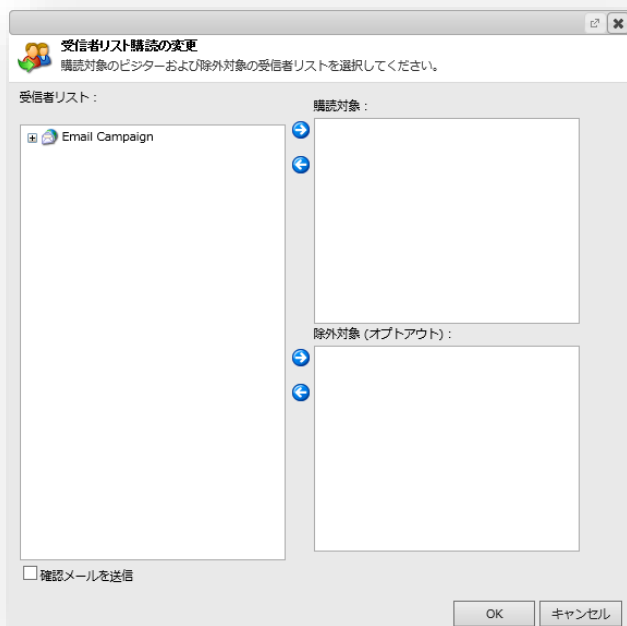


このダイアログ ボックスは有効なすべてのアクションをリストに表示します。

- このダイアログ ボックスで、電子メールの対象ユーザーの編集 アクションをダブル クリックし、[アクション] フィールドに追加します。



6. **[アクション]** ダイアログ ボックスで **[編集]** をクリックしアクションを設定します。



7. **[受信者リスト購読の変更]** ダイアログ ボックスで、訪問者が登録される受信者リストに変更することができます。

Web サイトの訪問者を受信者リストに登録するには、次の手順に従います。

- a. **[受信者リスト]** フィールドで受信者リストを選択します。
- b. **[購読対象]** フィールドの横にある右向きの矢印アイコンをクリックします。選択した受信者リストは **[購読対象]** フィールドに表示されます。

受信者リストから Web サイトの訪問者の登録を取り消すには、次の手順に従います。

- a. **[受信者リスト]** フィールドで受信者リストを選択します。
- b. **[除外対象(オプトアウト)]** フィールドの横にある右向きの矢印アイコンをクリックします。選択された受信者リストは **[除外対象(オプトアウト)]** フィールドに表示されます。

8. **[OK]** をクリックし、**[受信者リスト購読の変更]** ダイアログ ボックスを閉じます。
9. **[エンゲージメント プランを編集する]** ダイアログ ボックスで **[保存]** をクリックします。

### 3.11 ECM アクションを使用してメッセージを送信する方法

Email Campaign Manager には、エンゲージメント プランで使用されるアクションが含まれます。このアクションは、プランの前の状態で指定された条件を満たす訪問者に適用されます。

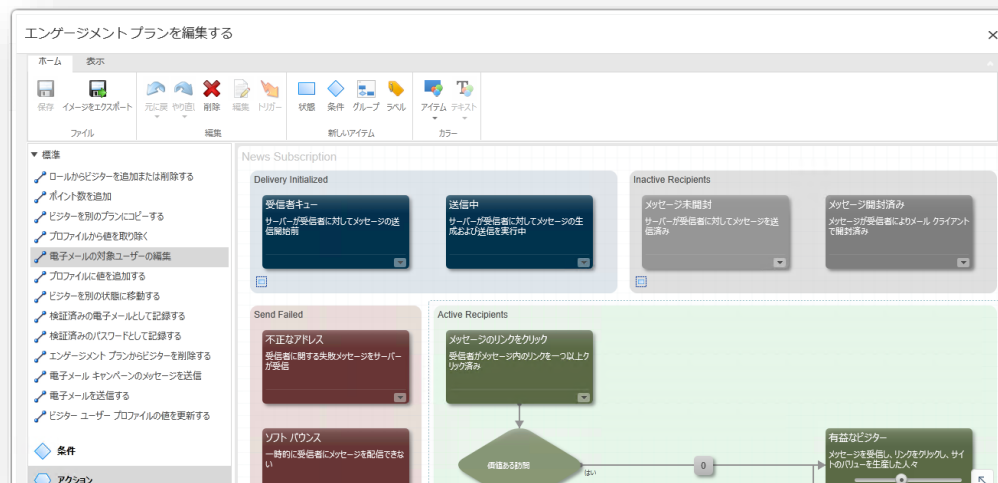
**電子メールキャンペーンのメッセージを送信** アクションは、Web サイトの訪問者に電子メール キャンペーン メッセージを送信します。

**電子メールキャンペーンのメッセージを送信** アクションを設定するには、次の手順に従います。

1. メッセージを選択します。
2. 上部のリボンで **[エンゲージメントプランを編集する]** ボタン  をクリックします。

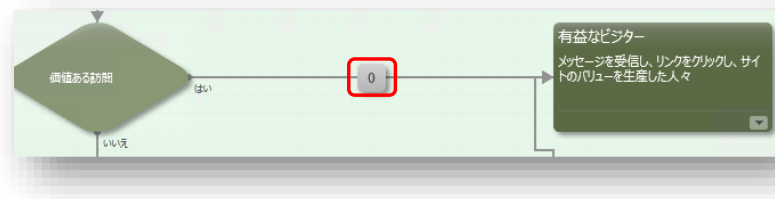


Sitecore はメッセージのエンゲージメント プランを開きます。





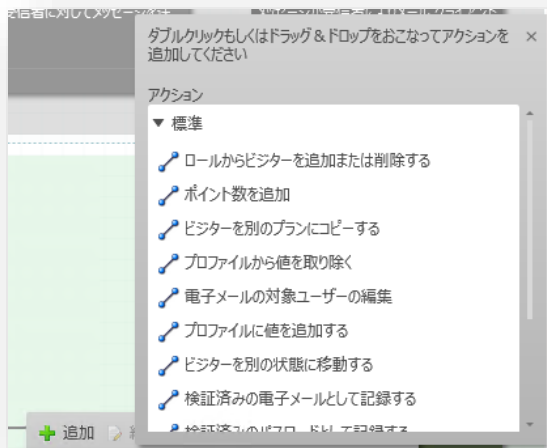
- 状態の間を結ぶライン上の四角いボックスをクリックします。



[アクション] ダイアログ ボックスが表示されます。



- [追加] をクリックすると、ダイアログ ボックスが表示されます。

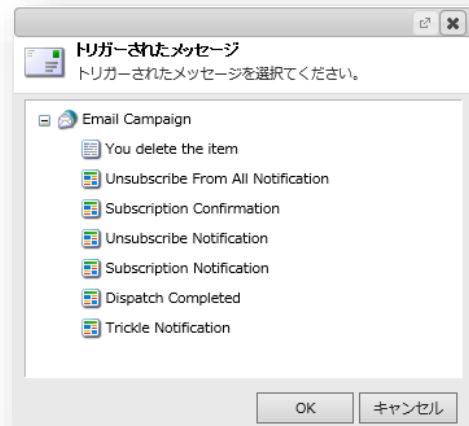


ダイアログ ボックスは有効なすべてのアクションをリストに表示します。

- このダイアログ ボックスで [電子メール キャンペーン of メッセージを送信] アクションをダブル クリックし、[アクション] フィールドに追加します。



6. [アクション] ダイアログ ボックスで [編集] をクリックし、アクションを設定します。
7. [トリガーされたメッセージ] ダイアログ ボックスで、このアクションを使用して送信するメッセージを選択します。



8. [OK] をクリックし [メッセージ] ダイアログ ボックスを閉じます。
9. [エンゲージメント プランを編集する] ダイアログ ボックスで、[保存] をクリックします。

## 3.12 Web ページからデザインをインポートする

**デザイン インポーター** モジュールがインストールされている場合、ECM はメッセージのデザインを Web ページからインポートできます。

### メモ

ECM 2.1 のインストール後に **デザイン インポーター** をインストールし、ECM で **デザイン インポーター** を使用する計画がある場合は、[ECM 2.1 Downloads page](#) にある **デザイン インポーター** のアップデート パッケージをインストールする必要があります。

このオプションは、**ワンタイム メッセージ** タイプのメッセージで使用できます。

Web ページからメッセージのデザインをインポートするには、次の手順に従います。

1. ECM で **[作成]** セクションの **[ワンタイム メッセージ]** を選択し、新しいメッセージを作成します。

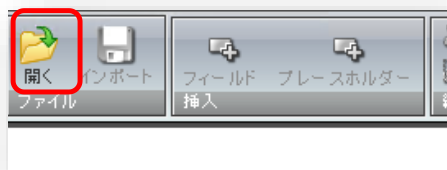


2. **[ワンタイム メッセージ]** ダイアログ ボックスで **[デザインをインポートする]** を選択します。

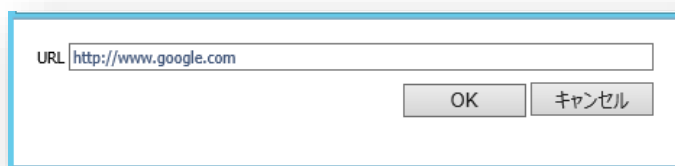


ECM は新しいウィンドウに **[デザイン インポーター]** を開きます。

3. [デザイン インポーター] の [ファイル] グループで [開く] をクリックします。



[デザイン インポーター] は [開く] ダイアログボックスを開きます。



4. [開く] ダイアログ ボックスの [URL] フィールドにインポートしたい Web ページの **URL** を入力します。[OK] をクリックすると、デザイン インポーターは Web ページを開きます。

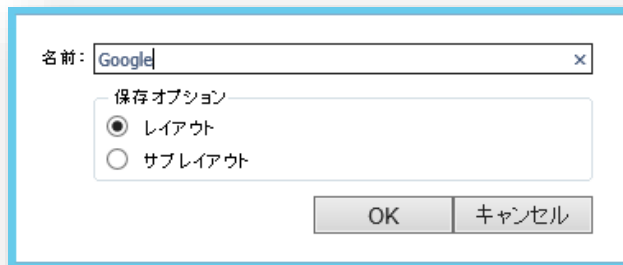


これでページをそのままインポートするか、または要素を編集してからインポートすることができます。デザイン インポーターを使用したページ要素の編集についての追加情報は、『[Design Importer User Guide](#)』Chapter 2 「[Editing and Importing a Web Page](#)」を参照してください。

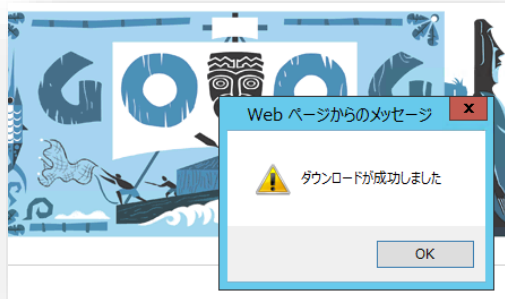
5. ページ要素の編集が終了したら **[インポート]** をクリックします。



**デザイン インポーター**は **[保存]** ダイアログ ボックスを開きます。

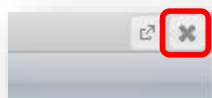


6. **[保存]** ダイアログ ボックスにインポートするデザイン テンプレートの名前を入力し、**[OK]** をクリックします。デザイン インポーターは、インポートの進行状況をしばらく表示し、インポートが成功した場合は次のメッセージを表示します。



**[OK]** をクリックします。

7. **[メッセージ]** ダイアログに戻るには、**[デザイン インポーター]** ウィンドウを閉じます。



新しいテンプレートをインポートした後、[ワンタイム メッセージ] ダイアログ ボックスに [新たにインポートされたテンプレート] セクションが表示されます。



インポートされたテンプレート をクリックし、新しいメッセージを作成します。

次回メッセージを作成する際は、[インポート元] セクションに以前インポートしたデザイン テンプレートが表示されます。



## Chapter 4

### 受信者を管理する

受信者とは、メッセージを受信する電子メール アドレスに関連付けられた個人のことです。ECM は、受信者を受信者リストに保存します。このセクションでは、受信者リストのインポート、管理、エクスポート方法について説明します。

この章には次のセクションがあります。

- 新しい受信者リストを作成する
- 受信者リストを表示する
- 購読停止者 リストを作成する
- 購読停止者リストを表示する
- 受信者リストをファイルにエクスポートする

## 4.1 新しい受信者リストを作成する

受信者リストを作成するには、次のオプションを使用できます。

1. Sitecore の受信者リストをインポートします。
2. ファイルから受信者をインポートします。
3. 既存の受信者リストを選択します。

Sitecore の受信者リストをインポートした場合、またはファイルから受信者リストをインポートした場合、モジュールは自動的に既定のリストを作成します。既定のリストには、メッセージを購読するすべてのユーザーが含まれます。既存のリストを使用している場合、既定のリストは表示されませんが既に含まれています。

### 4.1.1 Sitecore の受信者リストをインポートする

Sitecore ユーザーを含む新しい受信者リストを作成するには、次の手順に従います。

1. 新しいメッセージを作成し、[受信者] タブをクリックします。
2. [受信者] タブの [受信者 ビルド リスト] タブで、[新しい受信者リストを作成する] をクリックします。

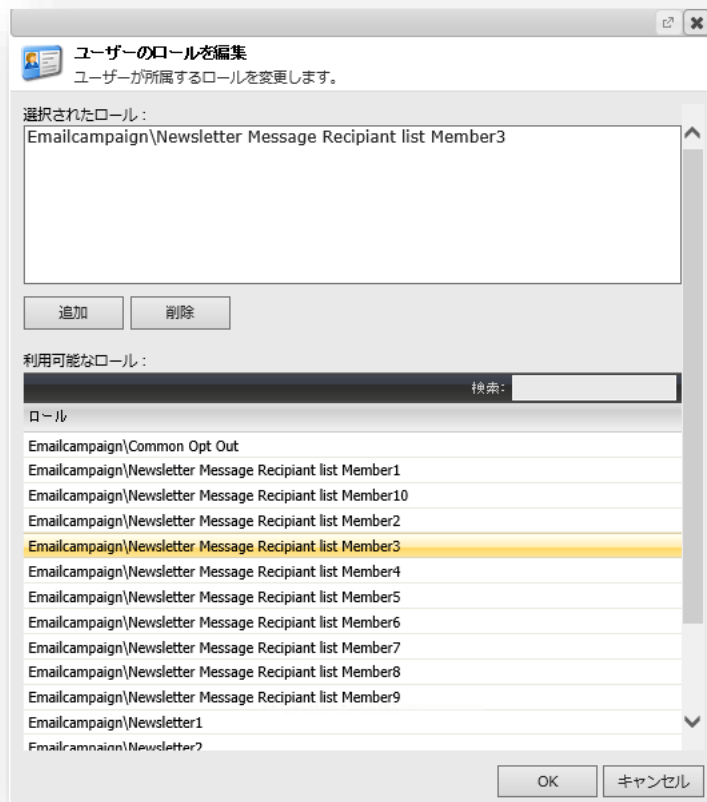


3. [リストをインポートする] をクリックします。





4. [リストをインポートする] ドロップダウン リストから [Sitecore リストをインポートする] をクリックします。
5. [ユーザー ロールを編集] ダイアログ ボックスで、Sitecore ロールを選択し、[選択されたロール] に追加します。



6. [ユーザー ロールを編集] ダイアログ ボックスで [OK] をクリックし、ダイアログ ボックスを閉じます。

選択されたロールはインポートされたリストとして [受信者] タブに表示されます。

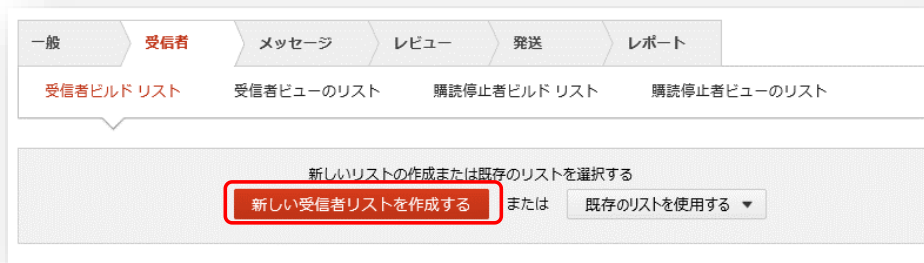
Sitecore 受信者リストをインポートした場合、Sitecore 受信者リストとファイルからの受信者リストの両方を追加することができます。

#### 4.1.2 ファイルから受信者リストをインポートする

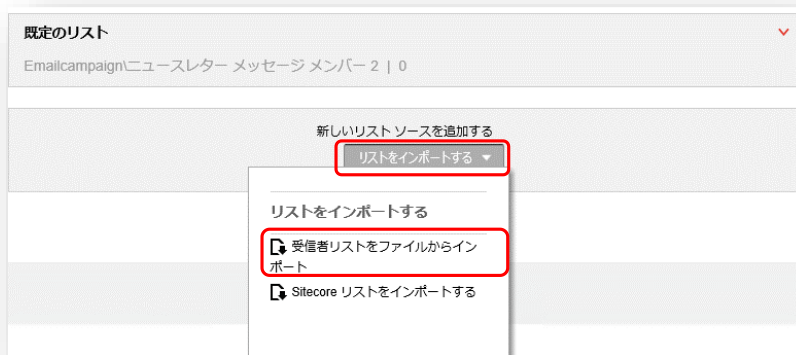
ファイルから受信者リストをインポートするには、次の手順に従います。

1. 新しいメッセージを作成し、[受信者] タブをクリックします。

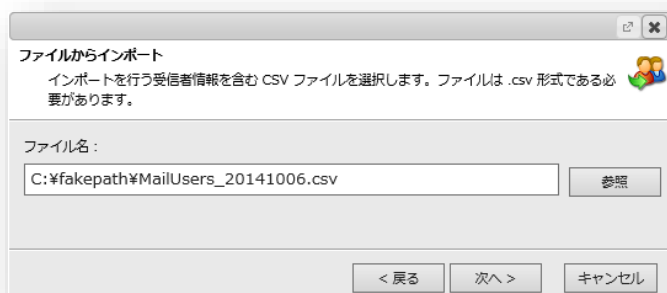
2. [受信者] タブの [受信者ビルド リスト] タブで [新しい受信者リストを作成する] をクリックします。



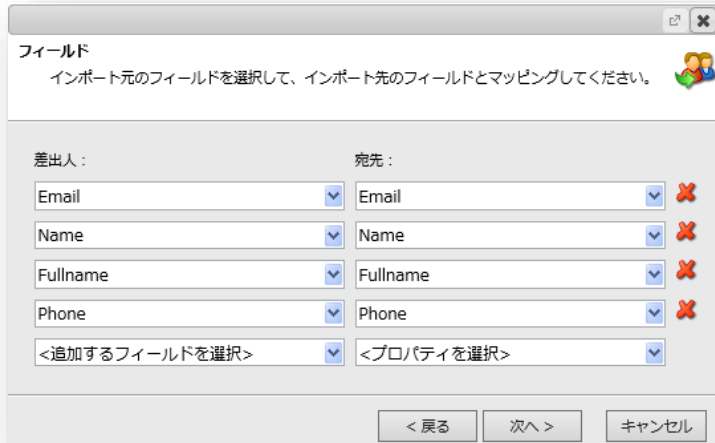
3. [リストをインポートする] をクリックします。



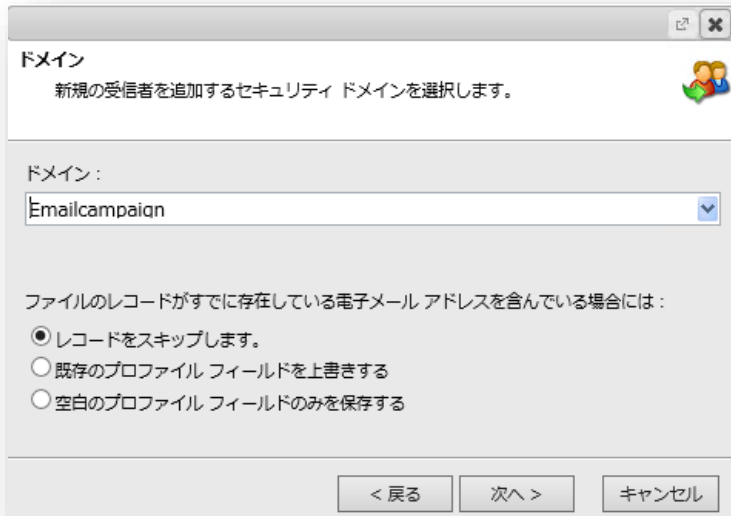
4. [リストをインポートする] ドロップダウン リストから [受信者リストをファイルからインポート] をクリックします。
5. [受信者インポート ウィザードへようこそ] ウィザードの [ファイルからインポート] ダイアログ ボックスで、ローカルのディスクから \*.csv ファイルを選択し、[次へ] をクリックします。



6. **[フィールド]** ダイアログ ボックスで、ファイルとフィールドからインポートされたデータの追加先へエクスポートしたいフィールドを管理します。

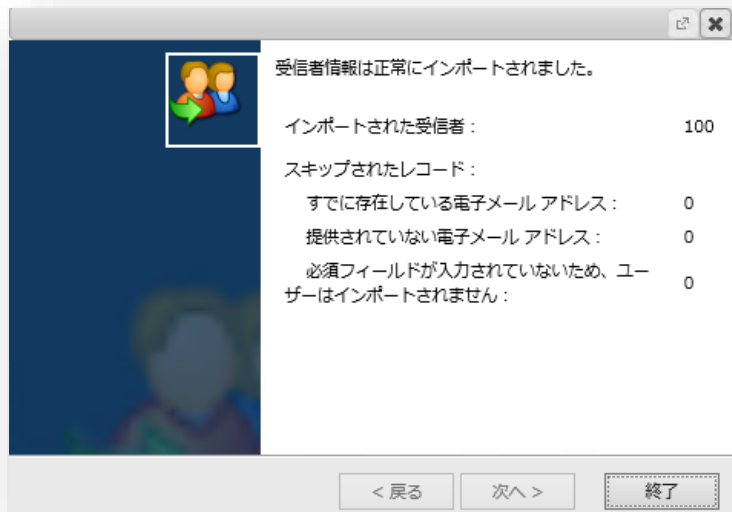


7. **[ドメイン]** ダイアログ ボックスの **[ドメイン]** フィールドで、新しいユーザーを追加するドメインを選択します。



8. **[ドメイン]** ダイアログ ボックスで、インポートされたファイルが既存の電子メールを含む場合のモジュールの対応方法をオプションから選択します。

9. インポートの統計をレビューし、**[終了]** をクリックします。

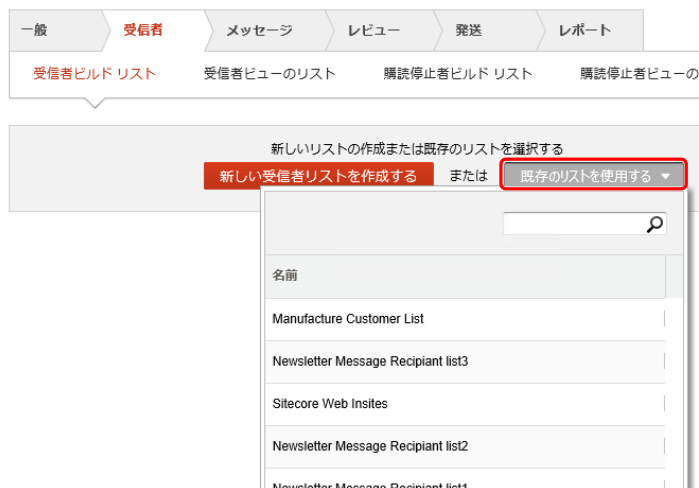


ファイルから受信者リストをインポートした場合、Sitecore 受信者リストと、ファイルからの受信者リストの両方を追加することができます。

### 4.1.3 既存のリストを選択する

既存のリストを使用するには、次の手順に従います。

1. メッセージを作成し、**[受信者]** タブをクリックします。
2. **[受信者]** タブで **[既存のリストを使用する]** をクリックします。



3. ドロップ ダウン リストから、使用したいリストを選択します。


選択されたリストは [詳細リスト] セクションに表示されます。

既存のリストを選択した場合、Sitecore リストとファイルの受信者リストの両方を追加することができます。この場合、モジュールは既存のリストを上書きするのではなく、新しく拡張されたリストを作成します。

#### 4.1.4 受信者リストを削除する

メインの受信者リストとメインのリストを構成するリストの両方を削除することができます。メインの受信者リストを削除した場合、インポートされたリスト、ネストされたリスト、既定のリストはすべて削除されます。

受信者リストを削除するには、次の手順に従います。

1. [受信者ビルド リスト] タブで [アクション] ボタン  をクリックします。



2. [一般] ポップアップ ウィンドウから [リストを削除] をクリックします。

## 4.2 受信者リストを表示する

受信者リストを作成した場合、その受信者リストを [受信者ビューのリスト] タブの [メッセージの受信者] テーブルに表示することができます。このテーブルにはメッセージを受信するユーザーが含まれます。後になってメッセージを受信しないユーザーのリストを作成した場合、[メッセージの受信者] テーブルにそのユーザーを表示しません。

特定の受信者を検索するには、検索ボックスを使用します。



## 4.3 購読停止者 リストを作成する

メッセージを受信しないユーザーのリストを作成することができます。このリストは、購読停止者リストと呼ばれます。購読停止者リストは既定のリストを含み、メッセージで [購読を停止する] をクリックしたすべてのユーザーがこのリストに追加されます。

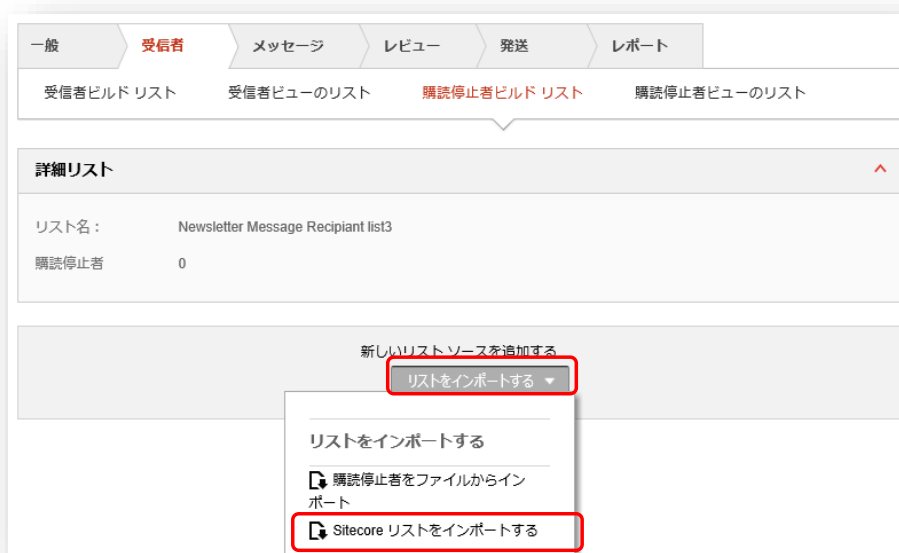
購読停止者リストを作成するには、次のオプションを使用できます。

1. Sitecore リストをインポートします。
2. ファイルから購読停止者リストをインポートします。

### 4.3.1 Sitecore リストをインポートする

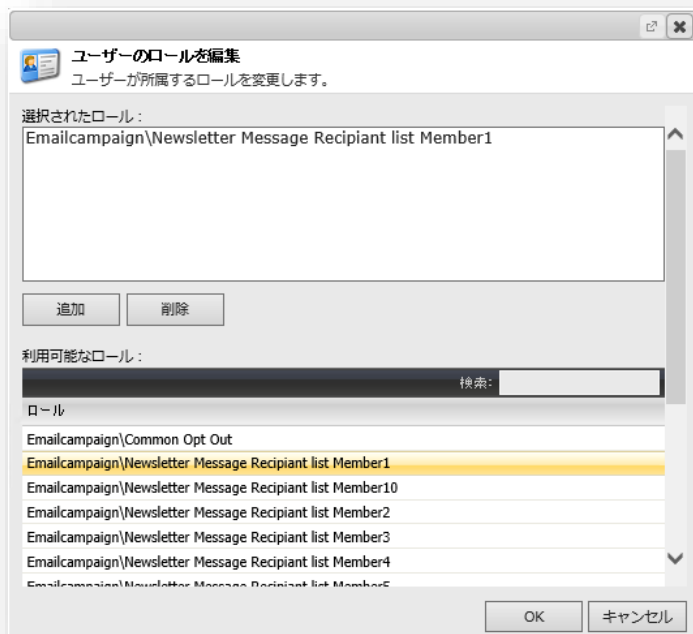
Sitecore リストをインポートするには、次の手順に従います。

1. [受信者] タブの [購読停止者ビルド リスト] タブで、[リストをインポートする] をクリックします。



2. [リストをインポートする] ポップアップ ウィンドウから [Sitecore リストをインポートする] をクリックします。

3. **[ユーザーのロールを編集]** ダイアログ ボックスで Sitecore ロールを選択し、**[選択されたロール]** に追加します。



4. **[ユーザーのロールを編集]** ダイアログ ボックスで **[OK]** をクリックし、ダイアログ ボックスを閉じます。

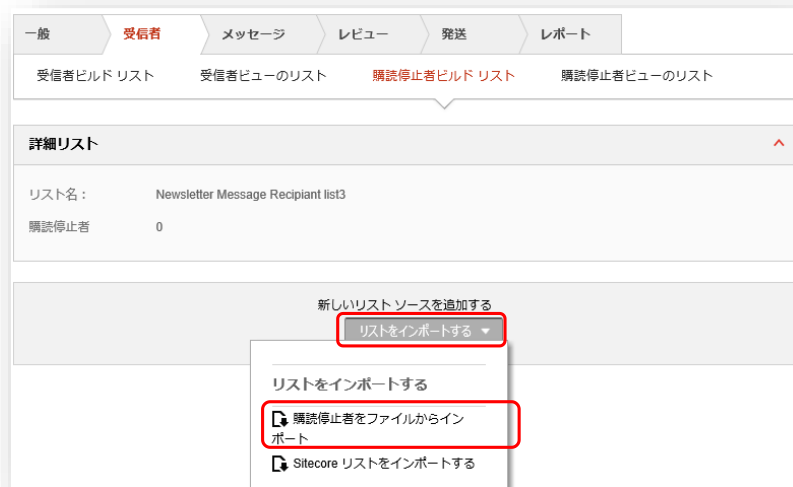
選択されたロールはインポートされたリストとして **[購読停止者ビルド リスト]** タブに表示されます。

### 4.3.2 ファイルから購読停止者リストをインポートする

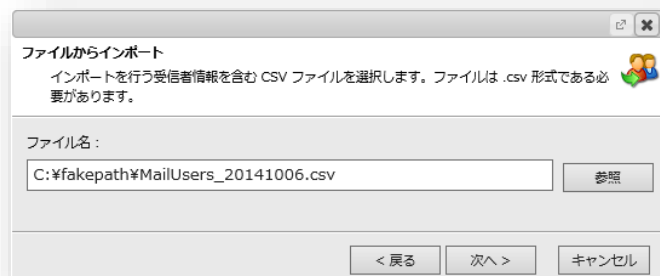
ファイルから 購読停止者リストをインポートするには、次の手順に従います。



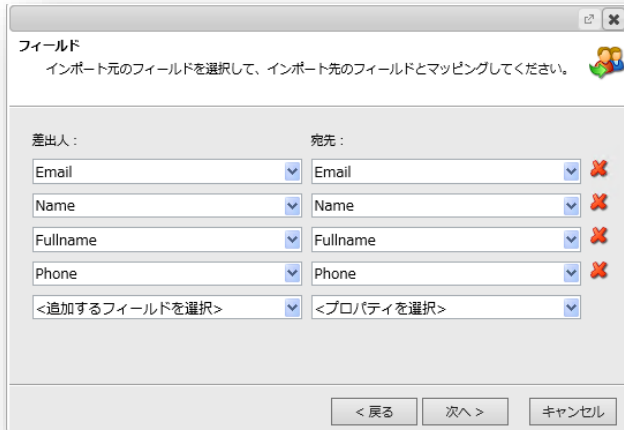
1. **[購読停止者ビルド リスト]** セクションで、**[リストをインポートする]** をクリックします。



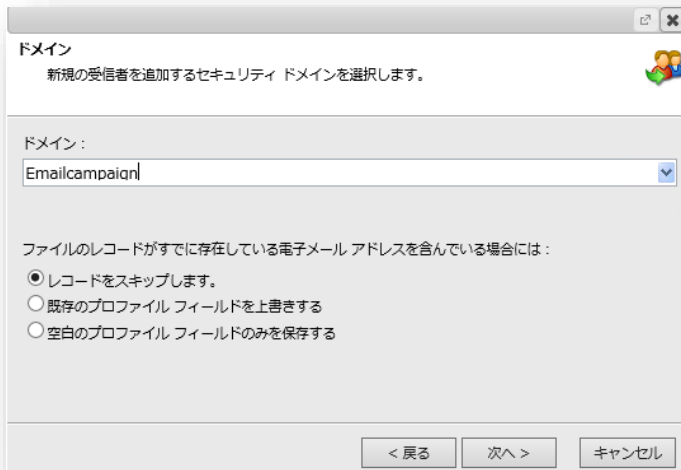
2. **[リストをインポートする]** ドロップ ダウン リストから **[購読停止者をファイルからインポート]** をクリックします。
3. **[ファイルからインポート]** ダイアログ ボックスで、ローカル ディスクから \*.csv ファイルを選択し、**[次へ]** をクリックします。



4. **[フィールド]** ダイアログ ボックスで、インポートされたファイルの列とフィールドのマッピングを管理します。




5. **[ドメイン]** ダイアログ ボックスの **[ドメイン]** フィールドで、新しいユーザーを追加するドメインを選択します。



6. **[ドメイン]** ダイアログ ボックスで、インポートされたファイルが既存の電子メールを含む場合にモジュールの対応方法をオプションから選択します。
7. インポートの統計をレビューし、**[終了]** をクリックします。

### 4.3.3 購読停止者リストを削除する

購読停止者リストを削除するには、次の手順に従います。

1. [購読停止者ビルド リスト] タブで [アクション]  ボタンをクリックします。



2. [一般] ポップアップ ウィンドウで、[リストを削除] をクリックします。

## 4.4 購読停止者リストを表示する

購読停止者リストを作成した場合、[購読停止者ビューのリスト] タブの [購読停止者] テーブルで確認することができます。このテーブルにはメッセージを受信しないユーザーが表示されます。




The screenshot shows the Sitecore E-Mail Campaign Manager interface. At the top, there are navigation tabs: 一般 (General), 受信者 (Subscribers), メッセージ (Messages), レビュー (Review), 発送 (Send), and レポート (Reports). Below these are sub-tabs: 受信者ビルド リスト (Subscriber Build List), 受信者ビューのリスト (Subscriber View List), 購読停止者ビルド リスト (Unsubscriber Build List), and 購読停止者ビューのリスト (Unsubscriber View List). The '購読停止者' (Unsubscribers) table is displayed, showing a list of users who have opted out of receiving messages.

電子メール アドレス	フルネーム
sample1@demosite.net	サンプル メールユーザー1
sample10@demosite.net	サンプル メールユーザー10
sample100@demosite.net	サンプル メールユーザー100

## 4.5 受信者リストをファイルにエクスポートする

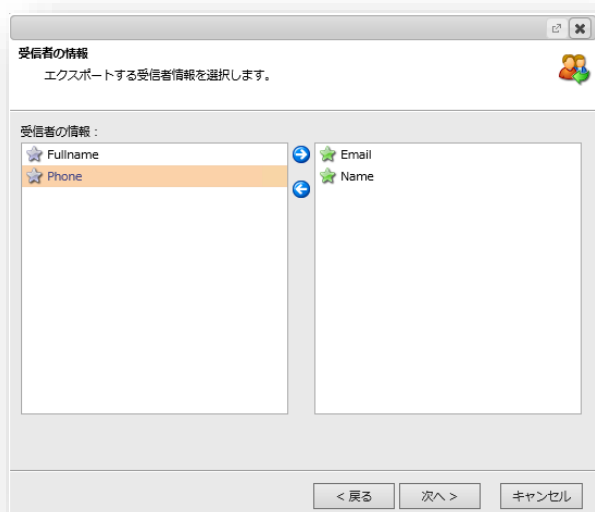
受信者リストを \*.csv ファイルにエクスポートすることができます。

受信者リストをエクスポートするには、次の手順に従います。

1. ECM アプリケーションを開きます。
2. **[発送された最近のメッセージ]** セクションで、**[アクション]**  ボタンをクリックします。

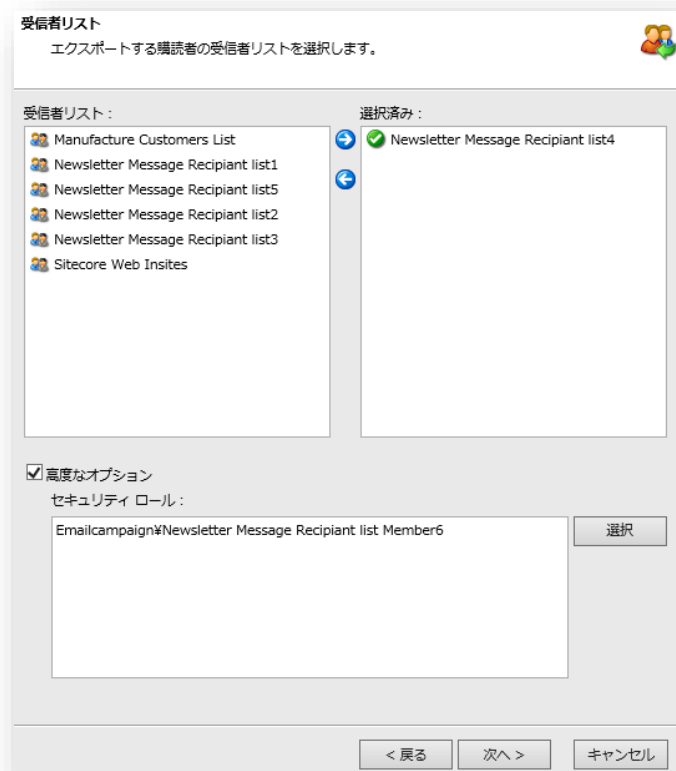


3. **[一般]** ポップアップ ウィンドウから **[CSV ファイルへエクスポートする]** をクリックします。
4. **[受信者の情報]** ダイアログ ボックスで、ファイルにエクスポートするフィールドを選択します。**[次へ]** をクリックします。



5. **[受信者リスト]** ダイアログ ボックスで、ファイルにエクスポートするリストを選択します。選択したリストと一緒にセキュリティ ロールもエクスポートするには、**[高度なオプション]** チェックボックスを選択し、ロールを選択します。**[次へ]**

をクリックします。



受信者リスト  
エクスポートする購読者の受信者リストを選択します。

受信者リスト :

- Manufacture Customers List
- Newsletter Message Recipient list1
- Newsletter Message Recipient list5
- Newsletter Message Recipient list2
- Newsletter Message Recipient list3
- Sitecore Web Insites

選択済み :

- Newsletter Message Recipient list4

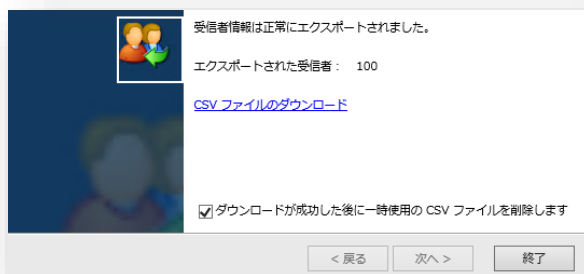
高度なオプション  
セキュリティ ロール :

Emailcampaign#Newsletter Message Recipient list Member6

選択

< 戻る      次へ >      キャンセル

6. CSV ファイルをダウンロードし、**[終了]** をクリックします。



受信者情報は正常にエクスポートされました。  
エクスポートされた受信者 : 100

[CSV ファイルのダウンロード](#)

ダウンロードが成功した後に一時使用の CSV ファイルを削除します

< 戻る      次へ >      終了

## Chapter 5

# メッセージのレビューを実行する

メッセージを設定した場合、そのメッセージを複数の受信者に送信することによって、設定が正しくされ、メッセージが正しく送信、受信されることを確認できます。また、様々な電子メール クライアントでもメッセージをプレビューすることができ、様々なスパム フィルターでどのように処理されるのかを確認することができます。

この章には次のセクションがあります。

- メッセージのクイック テストを実行する
- 別の電子メール クライアントでメッセージをプレビューする方法
- スパム チェックの実行方法

## 5.1 メッセージのクイックテストを実行する

クイックテストを使用してメッセージを一人以上の受信者に簡単に送信できます。

クイックテストを実行するには、次の手順に従います。

1. [レビュー] タブで、[クイックテストを送信する] タブを選択します。
2. 複数の電子メール アドレスをコンマ区切りで入力します。



3. [送信] をクリックします。




## 5.2 別の電子メール クライアントでメッセージをプレビューする方法

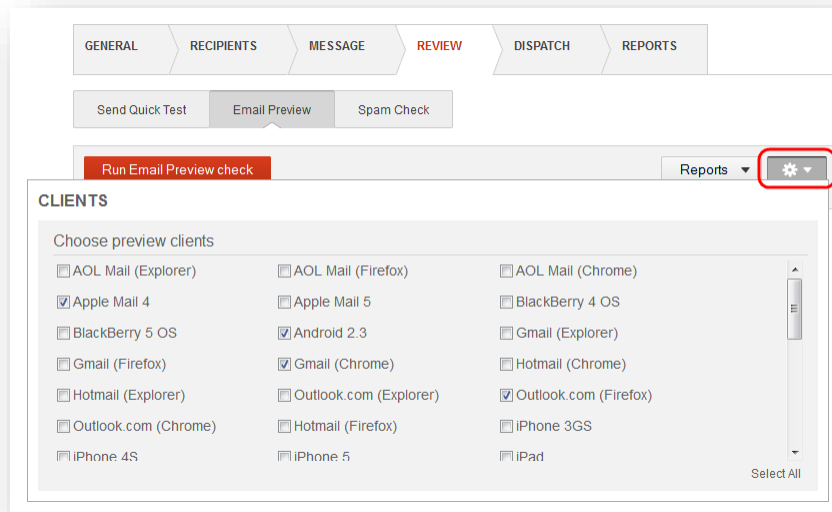
ECM を使用することによって、メッセージが別の電子メール クライアントでどのように表示されるのかを確認することができます。

### メモ

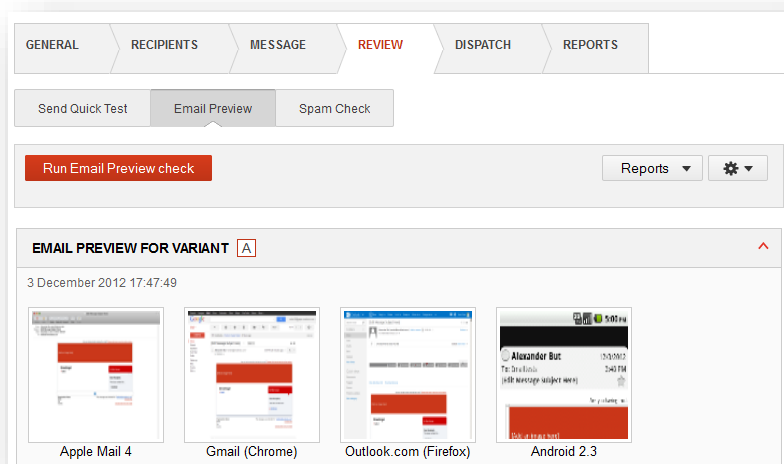
この機能を使用するためには、Sitecore App Center で E メール プレビュー サービスを契約する必要があります。これについての追加情報は、『*Getting Started with Sitecore App Center*』を参照してください。

別のクライアントでのメッセージの外観をプレビューするには、次の手順に従います。

1. [レビュー] タブで [電子メールのプレビュー] タブを選択します。
2. [設定] ボタン  をクリックし、電子メールをプレビューする電子メール クライアントを選択します。



3. [電子メールのプレビューのチェックを実行する] をクリックします。



4. 画像をクリックしてフルサイズで確認します。


## 5.3 スпам チェックの実行方法

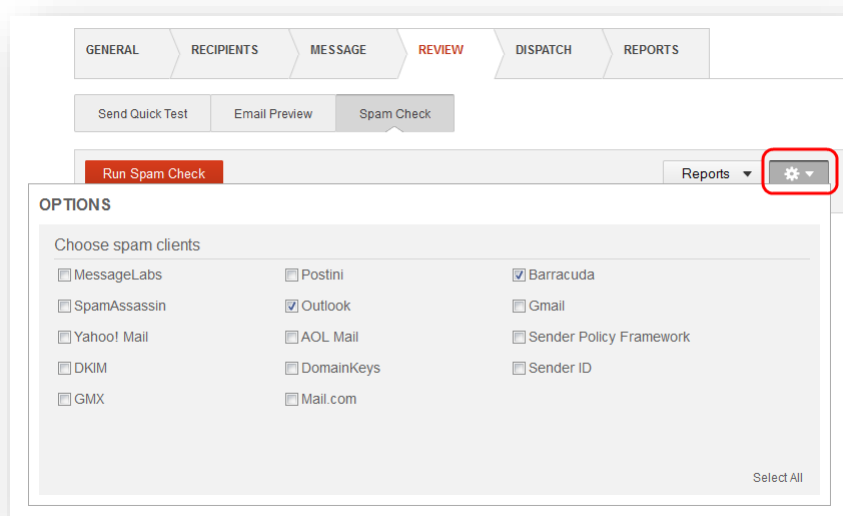
メッセージをテストし、異なるスパム フィルターでメッセージがどのように取り扱われるのかを確認することができます。

### メモ

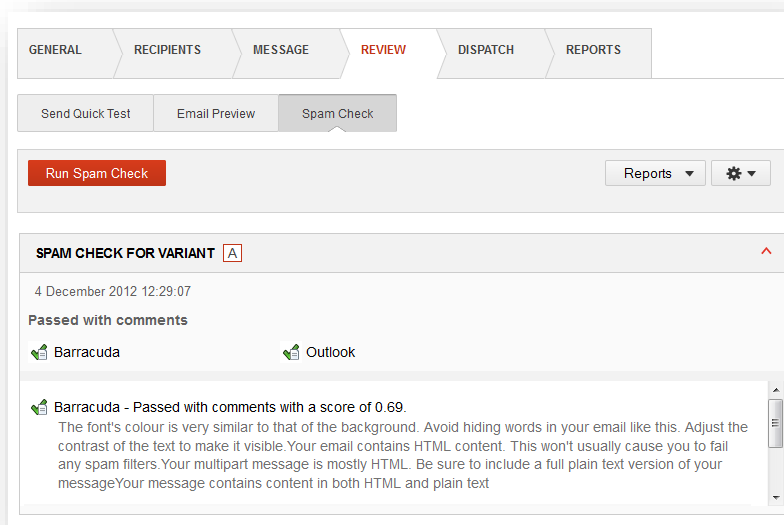
この機能を使用するためには、Sitecore App Center でスパム チェックを契約する必要があります。これについての追加情報は、『*Getting Started with Sitecore App Center*』を参照してください。

スパム チェックを実行するには、次の手順に従います。

1. [レビュー] タブで、[スパム チェック] タブを選択します。
2. [設定] ボタン  をクリックし、テストするスパム クライアントを選択します。



### 3. [スパム チェックを実行する] をクリックします。



スパム フィルターは様々なタイプの結果を返します。

- **Failed**

おそらく使用中のメッセージはこのスパム フィルターを通過しません。このスパム フィルターにおけるメッセージの失敗を回避するための推奨事項を確認できます。また、このフィルターでのメッセージのスコアを確認することもできます。スコアはスパム フィルターによって使用される方式で、メッセージがスパム フィルターに補足される可能性を評価します。すべてのスパム フィルターがスコアを使用するのではなく、スコアで使用される基準はスパム フィルターごとに異なる場合があります。

- **Passed with comments**

おそらく使用中のメッセージはこのスパム フィルターを通過しますが、スパム フィルターは受信者のインボックスへのメールの配信成功率を向上させるために、実行可能なアクションの推奨事項を提供しています。また、このフィルターを使用してメッセージのスコアを確認することができます。メッセージが **Passed with comments** 状態にある場合、これはメッセージのスコアがこのフィルターの既定のしきい値よりも高いことを意味します。ただし、コメントを参考にすることによってスコアを著しく増加させ、特定のフィルターに対してメッセージをより信頼できるものにできます。スパム フィルターは、しばしばそのスコアのしきい値を変更します。

- **Passed**

メッセージはこのフィルターを通過します。

- **Processing**

メッセージはこのスパム フィルターでテストされています。

- **Error**

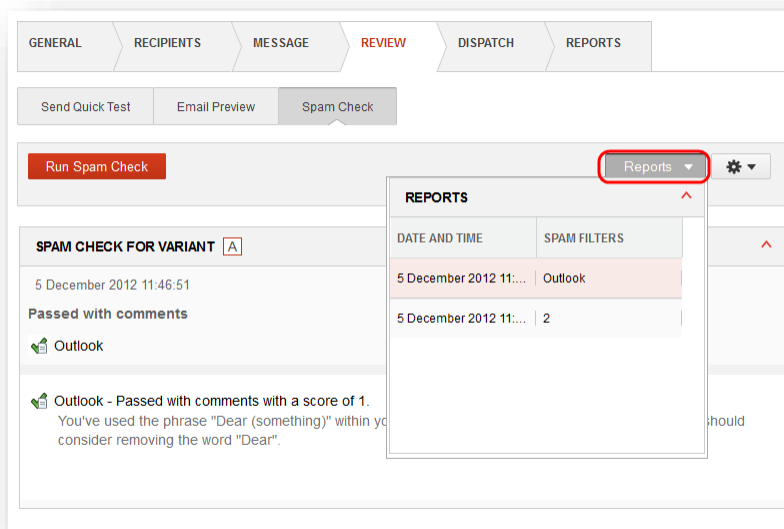
リクエストの処理中にエラーが発生しました。後で新規にスパムの検出を行った際には成功する場合があります。

### 5.3.1 古いレポートの表示方法

モジュールが以前に生成した古いレポートを表示することができます。

古いレポートを表示するには、次の手順に従います。

1. [レビュー] タブで、[スパム チェック] タブを選択します。
2. [レポート] をクリックします。



3. [レポート] ポップアップ ウィンドウで、レポートを選択します。

## Chapter 6

# メッセージを送信する

メッセージまたは購読メッセージの設定が完了した場合、そのメッセージを受信者に送信することができます。トリガーされたメッセージは、特定のイベントが発生した時に自動的に受信者に送信されます。

この章では、ワнтаイム メッセージと購読メッセージの送信方法およびトリガーされたメッセージの有効化方法について説明します。

この章には次のセクションがあります。

- メッセージを送信する
- 複数言語メッセージの発送

## 6.1 メッセージを送信する

メッセージの準備が完了した場合、即座に送信するもしくは特定の時間に後から発送するようにスケジュールすることができます。

### 6.1.1 メッセージまたは購読メッセージを送信する

ワンタイム メッセージまたは購読メッセージを送信するには、次の手順に従います。

1. 新しいメッセージを作成するか、既存のメッセージを選択します。
2. **[受信者]** タブで、メッセージの受信者を追加します。

受信者の追加方法についての追加情報は、Chapter 4「受信者を管理する」を参照してください。

3. **[発送]** タブを選択します。
4. メッセージを即座に送信するには、**[メッセージを今、送信する]** チェック ボックスを選択します。



**発送のオプション**

**配送**  
このメッセージを今、送信するか、メッセージ配信をスケジュールします。

**メッセージを今、送信する**

メッセージの配信をスケジュールする

日付 / 時刻: 2014/10/08 10:30

タイムゾーン: (UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

**通知**

メッセージ配信が完了したら、これらの電子メールアドレスを通知してください。

複数の電子メールはコンマ区切りで入力してください。

**複数言語の発送**

優先言語を使用する

優先言語を使用するオプションを選択すると、各対象者の優先言語でメッセージを発送します。  
優先言語を設定していない対象者は、既定で選択された言語でメッセージを受信します。  
既定の言語は日本語 (日本) です。

詳細

メッセージの送信

5. 特定時間にメッセージを送信するには、次の手順に従います。

1) **[メッセージの配信をスケジュールする]** チェック ボックスを選択します。



2) **[日付/時刻]** フィールドに、メッセージを送信する時刻を設定します。

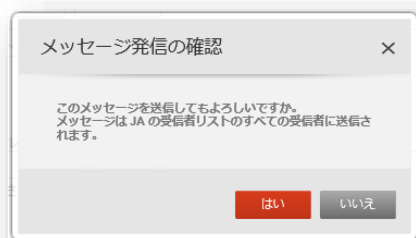
3) **[タイムゾーン]** フィールドで、タイムゾーンを選択します。

6. 関係者に送信プロセスが完了したことを知らせるには、**[通知]** チェックボックスを選択し、電子メール アドレスをコンマ区切で入力します。

7. **[複数言語の発送]** セクションで、受信者の優先言語を使用するかどうかを選択します。**複数言語の発送** オプションについての追加情報は、「複数言語メッセージの発送」を参照してください。

8. **[メッセージの送信]** をクリックしてメッセージを送信するか、または **[スケジュール]** をクリックして配信のスケジューリングを完了します。

9. **[メッセージの送信]** をクリックする場合、ECM は次のダイアログ ボックスを表示します。



**[はい]** をクリックすると、モジュールはメッセージを送信します。




## 6.1.2 トリガーされたメッセージを送信する

トリガーされたメッセージは、特定のイベントまたは特定のフローによってトリガーされた場合に、一度に一人に送信されるメッセージです。設定した条件が満たされた場合に ECM アプリケーションがメッセージを送信できるように、トリガーされたメッセージを有効化する必要があります。

トリガーされたメッセージを有効化するには、次の手順に従います。

1. 新しくトリガーされたメッセージを作成するか、既存のトリガーされたメッセージを選択します。
2. **[発送]** タブを選択します。
3. 即座にメッセージを有効化するには、**[メッセージを今すぐ有効化する]** チェック ボックスを選択します。



**発送のオプション**

**配送**  
メッセージを今すぐ有効化するか、メッセージの有効化を後で行うようにスケジュールしてください。

**メッセージを今すぐ有効化する**

スケジュールされた時間にメッセージを有効化する

開始日時: 2014/10/08 11:00

終了日時: [ ] [ ]

タイムゾーン: (UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

**通知**

メッセージ配信が完了したら、これらの電子メール アドレスを通知してください。

複数の電子メールはコンマ区切りで入力してください。

**複数言語の発送**

優先言語を使用する

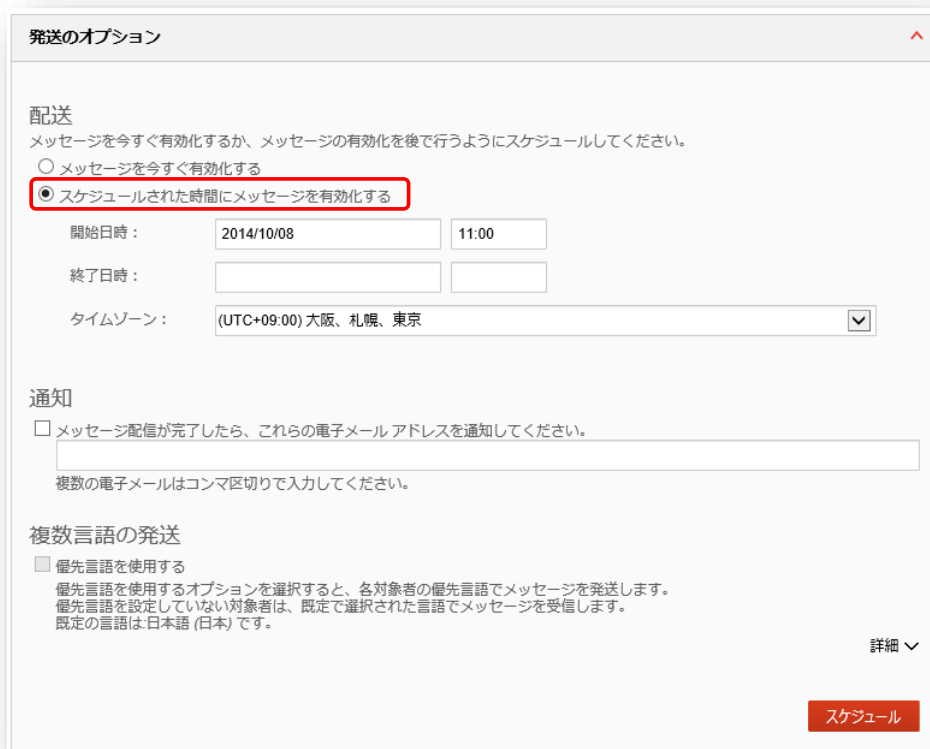
優先言語を使用するオプションを選択すると、各対象者の優先言語でメッセージを発送します。  
優先言語を設定していない対象者は、既定で選択された言語でメッセージを受信します。  
既定の言語は日本語 (日本) です。

詳細

メッセージの有効化

4. 特定の時間にメッセージを有効化するには、次の手順に従います。

- 1) **[スケジュールされた時間にメッセージを有効化する]** チェック ボックスを選択します。



**発送のオプション**

**配送**  
メッセージを今すぐ有効化するか、メッセージの有効化を後で行うようにスケジュールしてください。

メッセージを今すぐ有効化する

**スケジュールされた時間にメッセージを有効化する**

開始日時: 2014/10/08 11:00

終了日時: [ ] [ ]

タイムゾーン: (UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

**通知**  
 メッセージ配信が完了したら、これらの電子メール アドレスを通知してください。

複数の電子メールはコンマ区切りで入力してください。

**複数言語の発送**  
 優先言語を使用する  
優先言語を使用するオプションを選択すると、各対象者の優先言語でメッセージを発送します。  
優先言語を設定していない対象者は、既定で選択された言語でメッセージを受信します。  
既定の言語は日本語 (日本) です。

詳細 ▾

**スケジュール**

- 2) **[開始日時]** フィールドに、ECM がメッセージを送信する開始日時を設定します。
- 3) **[終了日時]** フィールドに、ECM がメッセージの送信を終了する日時を設定します。このフィールドが空白の場合、メッセージは常に有効化されます。
- 4) **[タイムゾーン]** フィールドで、タイムゾーンを選択します。
5. 関係者に送信プロセスが完了したことを知らせるには、**[通知]** チェック ボックスを選択し、電子メールアドレスをコンマ区切りで入力します。
6. **[メッセージの有効化]** または **[スケジュール]** をクリックし、トリガーされたメッセージを有効化します。

## 6.2 複数言語メッセージの発送

Email Campaign Manager を使用することによって、複数言語のメッセージ バージョンを作成することができます。バージョン 2.1 からは、受信者に優先言語のメッセージを送信することができます。

### 6.2.1 受信者の優先言語でメッセージを送信する

メッセージに複数の言語バージョンがあり、受信者リストの受信者ごとに異なる既定のコンテンツ言語が設定されている場合、受信者の優先言語でメッセージを送信することができます。

受信者の優先言語でメッセージを送信するには、次の手順に従います。

1. メッセージを選択します。
2. [発送] タブの [複数言語の発送] セクションで、[優先言語を使用する] を選択します。



ニュースレター メッセージ

JA 品 アクション

戻る 保存

メッセージ情報

メッセージ型 ワンタイム

状態 下書き

開始されていません

発送

受信者全体 1

一般 受信者 メッセージ レビュー 発送 レポート

発送のオプション

配送

このメッセージを今、送信するか、メッセージ配信をスケジュールします。

メッセージを今、送信する

メッセージの配信をスケジュールする

日付 / 時刻 2014/10/08 11:30

タイムゾーン: (UTC+09:00) 大阪、札幌、東京

通知

メッセージ配信が完了したら、これらの電子メールアドレスを通知してください。

複数の電子メールはコンマ区切りで入力してください。

複数言語の発送

優先言語を使用する

優先言語を使用するオプションを選択すると、各対象者の優先言語でメッセージを発送します。優先言語を設定していない対象者は、既定で選択された言語でメッセージを受信します。既定の言語は日本語 (日本) です。

メッセージの送信

[メッセージ言語] ボタン (JA) は現在選択されている言語を示します。これは、現行メッセージの既定のメッセージ言語にもなります。

3. メッセージを即座に送信するには、[メッセージを今、送信する] チェック ボックスを選択し、[メッセージの送信] をクリックします。
4. [メッセージの送信] をクリックする場合、ECM は次のダイアログ ボックスを表示します。



このダイアログ ボックスは、優先言語が設定されていない受信者には現在選択されている言語でメッセージを受信することを通知します。

5. [はい] をクリックすると、メッセージは各受信者宛てに受信者の優先言語で送信されます。

## Chapter 7

# 電子メール キャンペーン レポート

この章では、マーケターが最適な電子メール マーケティング キャンペーンを作成し、より良いビジネス決定を可能にする E-mail Campaign Manager のアナリティクス レポート機能について説明します。

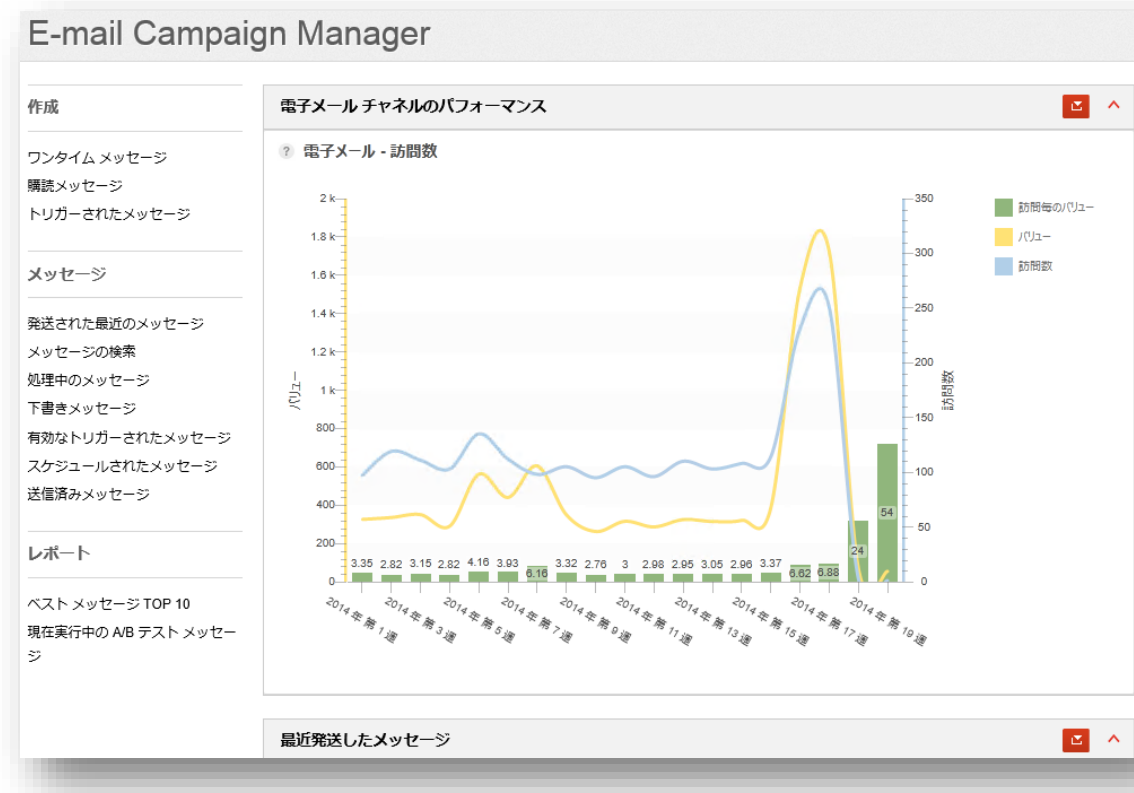
**ECM** のメッセージ レポートは 3 つのタイプに分類できます。

- 電子メール チャンネル全体の統計のレポート
- 個々のメッセージのパフォーマンスのレポート
- マーケティング オートメーション モニター

次のセクションでは、各レポート タイプについて説明します。

## 7.1 電子メール チャンネル全体の統計のレポート

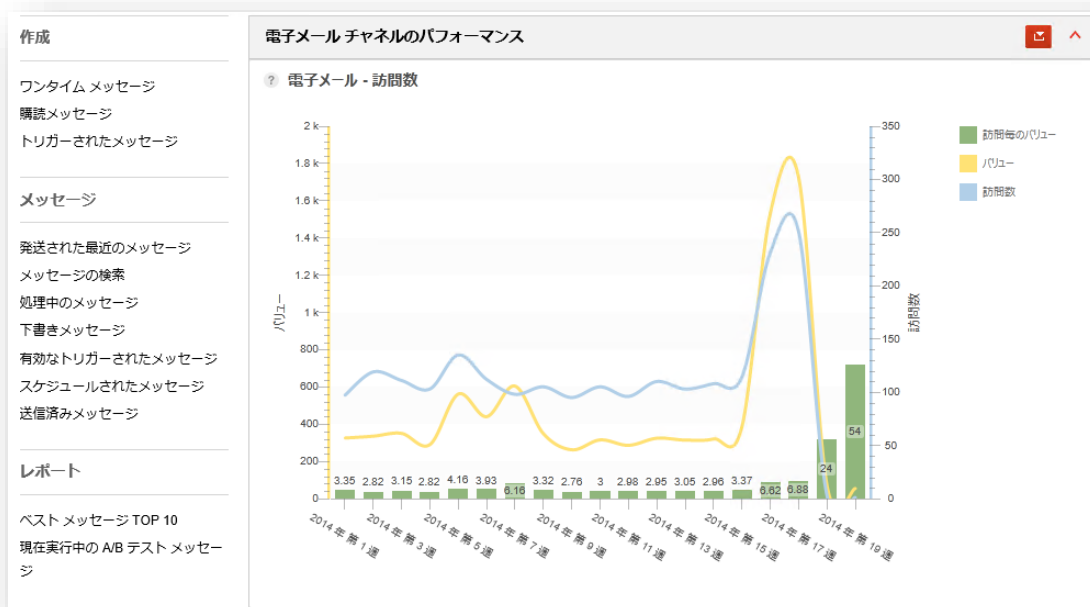
Email Campaign Manager を開くと、電子メール キャンペーン チャンネルの全体の状態を表示する、いくつかのセクションが表示されます。



ECM のメイン ページには次のグラフと表が含まれます。

### 7.1.1 エグゼクティブ ダッシュボードのグラフ

このグラフは、最近送信されたメッセージが生み出したバリューや Web サイトへの訪問の効果を確認するためのレポートです。



このグラフには、現在から過去 4 週間のトラフィックの種類が電子メールのレポートが含まれ、次の値を表示します。

- **訪問毎のバリュー** – これらの棒グラフは、電子メール キャンペーン チャンネル全体における数週間分の訪問毎の平均バリューを示します。
- **バリュー** – この曲線グラフは、この電子メール キャンペーン チャンネルが生成した送信済みのすべてのメッセージのバリューを示します。
- **訪問** – この曲線グラフは、電子メール キャンペーン チャンネルで送信されたすべての電子メールから Web サイトにもたらされた訪問数を示します。

このグラフを確認することで、メッセージまたはランディング ページに調整が必要かどうかを確認することができます。

## 7.1.2 発送された最近のメッセージ

[**発送された最近のメッセージ**] セクションで、送信された最近のメッセージについての概要を確認することができます。これによって、これらのメッセージのパフォーマンス全体について簡単に把握することができます。



## 7.1.3 ベストメッセージ TOP 10

[**ベストメッセージ TOP 10**] セクションで、ベストパフォーマンスのメッセージを確認することができます。



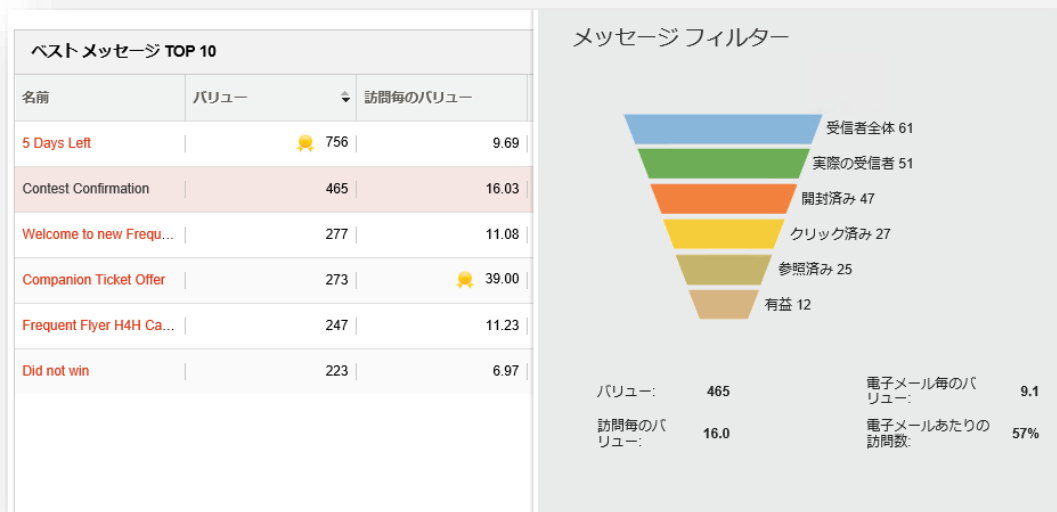
名前	バリュー	訪問毎のバリュー	電子メールあたりの訪...	電子メール毎のバリュー
5 Days Left	756	9.69	40%	3.92
Contest Confirmation	465	16.03	52%	8.30
Welcome to new Frequ...	277	11.08	40%	4.40
Companion Ticket Offer	273	39.00	10%	3.96
Frequent Flyer H4H Ca...	247	11.23	38%	4.26
Did not win	223	6.97	55%	3.84


列の値でメッセージを並べ替えることができます。列には次のものがあります。



- バリュー
- 訪問毎のバリュー
- 電子メールあたりの訪問数
- 電子メール毎のバリュー

メッセージを選択すると、ECM は全体的な受信者の挙動を示す **[受信者の行動状況]** を表示します。



メッセージを開く場合、または下書きにコピーする場合は、**[アクション]** ボタン  をクリックし、メニューから必要なオプションを選択します。



## 7.1.4 現在実行中の A/B テスト メッセージ

このレポートを使用して、進行中の A/B テスト メッセージのパフォーマンスを評価することができます。

作成		現在実行中の A/B テストメッセージ			
ワнтаイムメッセージ		名前	現時点で優勢	バリュー	送信済み
購読メッセージ		Message 30	B		1,677   01/13/13 19:00
トリガーされたメッセージ		Message 19	C		1,131   01/10/13 23:47
メッセージ		Message 18	B		911   01/08/13 04:35
発送された最近のメッセージ		Message 27	A		1,232   01/05/13 09:24
メッセージの検索		Message 16	C		1,257   01/02/13 14:11
処理中のメッセージ		Message 15	B		1,377   12/30/12 18:59
下書きメッセージ		Message 24	A		1,694   12/27/12 23:48
有効なトリガーされたメッセージ		Message 13	A		1,305   12/25/12 04:35
スケジュールされたメッセージ		Message 12	A		1,606   12/22/12 09:23
送信済みメッセージ		Message 21	C	👍	1,865   12/19/12 14:12
レポート					
ベストメッセージ TOP 10					
現在実行中の A/B テストメッセージ					

デフォルトでは、メッセージが送信された日時の降順で並べ替えられます。

メッセージを選択すると、ECM は [A/B テストの結果] ダイアログ ボックスを表示します。

現在実行中の A/B テストメッセージ			A/B テストの結果		
名前	現時点で優勢	バリュー	バリエーション	バリュー	開封率
Message 30	B		A	1,814	👍 91 %
Message 19	A		B	👍 2,114	88 %
Message 18	B		C	1,812	91 %
Message 27	A				
Message 16	A				
Message 15	B				
Message 24	B				
Message 13	A				

このダイアログ ボックスで、特定のバリエーションのパフォーマンスを確認することができます。

## 7.2 個々のメッセージのパフォーマンのレポート

このセクションでは、個々のメッセージの実行状況のレポートの確認方法について説明します。

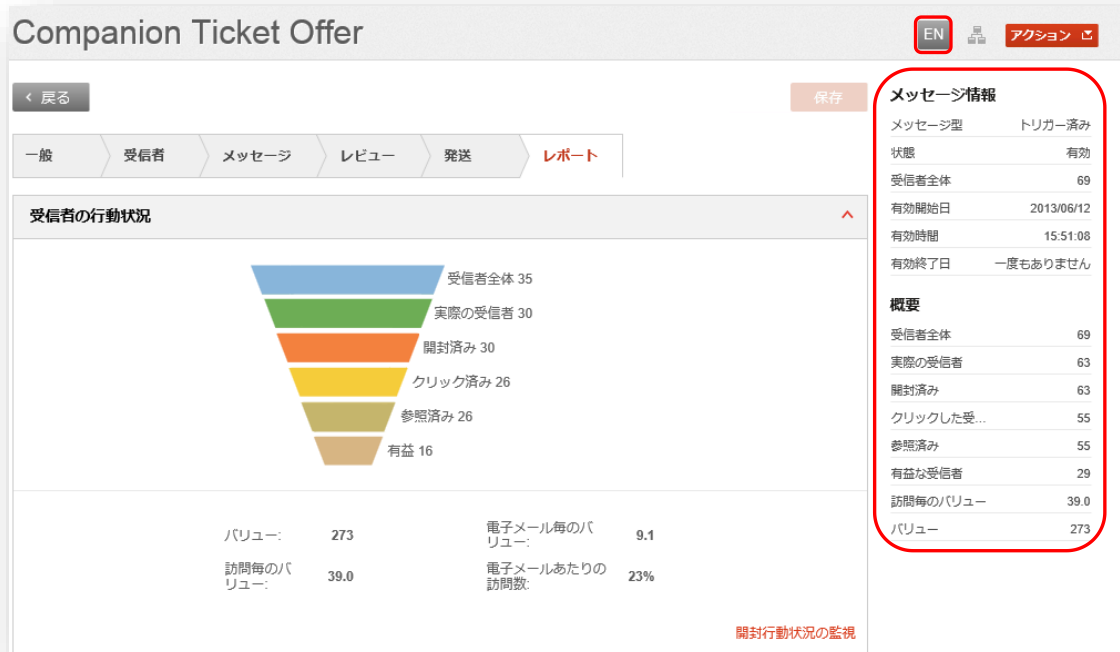
### 7.2.1 メッセージ情報および概要のセクション

送信済みメッセージを開くと、メッセージ ページの右側に **[メッセージ情報]** および **[概要]** セクションが表示されます。



これらのセクションでは、メッセージを表示しながらメッセージのパフォーマンスについての簡単な概要を確認することができます。

[概要] セクションは、選択された言語に関係なく、常にすべての言語の受信者全員の挙動を表示します。選択された言語とメッセージの全体のパフォーマンスを比較することができます。



## 7.2.2 レポート タブ

発送されたメッセージを開く場合、ECM は [レポート] タブが有効化されている状態で開きます。



このタブは次のセクションを含みます。

## 受信者の行動状況

このセクションは、各状態の受信者の数を示す、受信者ファネルチャートが含まれます。このファネルを使用することによって、潜在的な問題箇所を簡単に特定し、メッセージのバリューを生み出す効果を評価することができます。



このファネルは次の値を表示します。

- **受信者全体** – 受信者の総数。
- **実際の受信者** – メッセージを受信した受信者の数。
- **開封済み** – メッセージを開いた受信者の数。
- **クリック済み** – メッセージのリンクをクリックした受信者の数。
- **参照済み** – メッセージのリンクから Web サイトに訪れた後に、1 ページより多いページを表示した受信者の数。
- **有益** – Web サイトを訪問した後にバリューを生成した受信者の数。

[参照済み] のバリューから [クリック済み] のバリューを減算することで、メッセージのリンクから Web サイトを訪れ、他のページを表示することなく立ち去った訪問者の数を確認することができます。このような訪問者は ページ バウンス ビジターと呼ばれ、この数を確認することで、ランディング ページの効率性や訪問者との関連度を確認することができます。

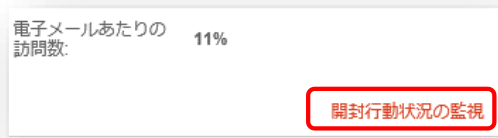
ファネルチャートの配下のセクションには次の値が含まれます。

- **バリュー** – このページが生成したバリューの総数。
- **電子メール毎のバリュー** – このページが生成した電子メール毎の平均バリュー。

- **訪問毎のバリュー** – このメッセージが生成した訪問毎の平均バリュー。
- **電子メールあたりの訪問数** – このメッセージが生成した電子メールあたりの訪問の平均数。

## 開封行動状況の監視

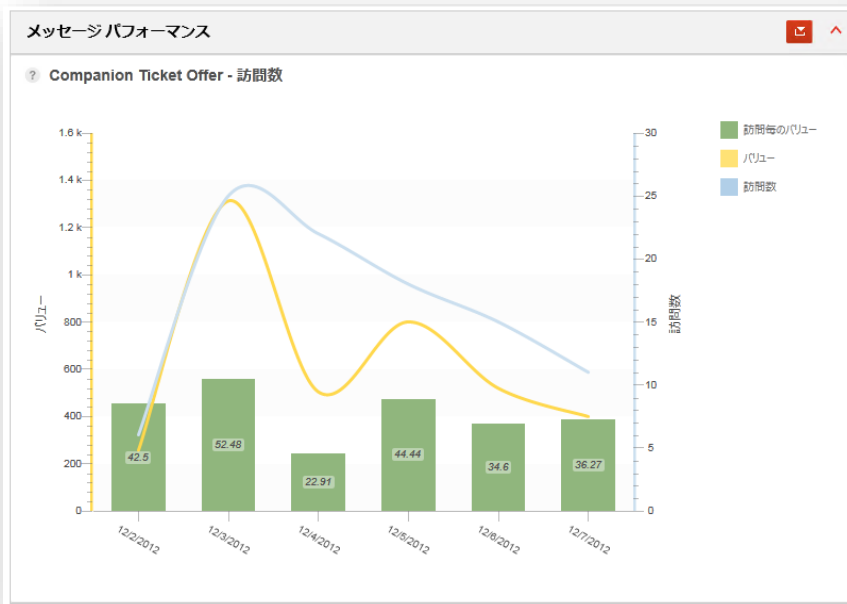
[**エンゲージメント プラン モニター**] を開くと、より詳細な受信者の挙動について確認することができます。[**開封行動状況の監視**] リンクをクリックすることで確認できます。



**エンゲージメント プラン モニター**と、それによって示されるデータについての追加情報は、セクション 7.3「マーケティングオートメーション モニター」を参照してください。

## メッセージ パフォーマンス

このグラフは、どれくらい効果的にメッセージがバリューを生成し、Web サイトへの訪問を生み出しているかを示しています。



このグラフには、メッセージが発送された日から 7 日間についてのデータが含まれます。

- **訪問毎のバリュー** – これらの棒グラフは、一日一日の訪問毎の平均バリューを示します。

- **バリュー** – この曲線は、このメッセージが生成したバリューを示します。
- **訪問数** – この曲線は、このメッセージによってもたらされた Web サイトへの訪問を示します。

## 最良の電子メールのランディング ページ

このセクションは、メッセージが誘導するランディング ページのパフォーマンスについて示します。このレポートから、受信者とのコミュニケーション改善を可能にする最良のランディング ページについて確認できます。

最もよい電子メールのランディング ページ	
パフォーマンス評価指標	ランディング ページ
最も関係のあるエクスペリエンス	/Home.aspx
最もバリューのある	/Plan-And-Book/Book-A-Flight.aspx
最も注目を引く	/Plan-And-Book/Book-A-Flight.aspx
最も訪問された	/Plan-And-Book/Book-A-Flight.aspx
最も見込みのある	/Plan-And-Book/Book-A-Flight.aspx

このレポートには次の評価指標が含まれます。

- **最も関係のあるエクスペリエンス** – 訪問毎のバリューが最も高いランディング ページ。
- **最もバリューのある** – 最も高いバリューを生成したランディング ページ。
- **最も注目を引く** – 最も多くバリューを生成する訪問を生成したランディング ページ。
- **最も訪問された** – 最も多く訪問されたランディング ページ。
- **最も見込みのある** – 最も高いポテンシャルを持つランディング ページ。ポテンシャルの計算方法。

評価指標を選択した場合、ECM は関連ページが評価指標で最良と判断された理由を表示します。たとえば、**最も関係のあるエクスペリエンス** の評価指標を選択した場合、次のレポートが表示されます。

最もよい電子メールのランディング ページ	
パフォーマンス評価指標	ランディング ページ
最も関係のあるエクスペリエンス	/Home.aspx
最もバリューのある	/Plan-And-Book/Book-A-Flight.aspx
最も注目を引く	/Plan-And-Book/Book-A-Flight.aspx
最も訪問された	/Plan-And-Book/Book-A-Flight.aspx
最も見込みのある	/Plan-And-Book/Book-A-Flight.aspx

ランディング ページの訪問毎のバリュー	
ランディング ページ	訪問毎のバリュー
/Home.aspx	54.00
/Plan-And-Book/Book-A-Flight.aspx	36.50

## 電子メールのランディングページのパフォーマンス

このレポートは、すべてのランディング ページの概要と、次の評価指標から見たパフォーマンスについて示します。

- ポテンシャル
- ページバウンス
- バリュー
- 訪問毎のバリュー
- クリック

このレポートでは、様々な評価指標を考慮しながら、ランディング ページのパフォーマンスを評価し、受信者とのコミュニケーションを向上するために適切なマーケティング アクションを実行することができます。

ランディング ページ	ポテンシャル	ページ バウンス	バリュー	訪問毎のバリュー	クリック
/PageE.aspx	1.0 %	4.00	1,414.00	44.19	32.00
/PageG.aspx	-5.4 %	2.00	1,365.00	59.35	23.00
/PageB.aspx	1.5 %	5.00	1,335.00	43.06	31.00
/PageD.aspx	0.8 %	6.00	1,332.00	44.40	30.00
/PageF.aspx	0.7 %	2.00	1,156.00	44.46	26.00
/PageC.aspx	-2.8 %	4.00	1,127.00	53.67	21.00



## ポテンシャル バリュース

ECM のメッセージには、**ポテンシャル**という特性があります。たとえば、**電子メールのランディング ページ パフォーマンス**のレポートで確認することができます。

ランディング ページ	ポテンシャル	ページ バウンス	バリュー	訪問毎のバリュー	クリック
/PageE.aspx	1.0 %	4.00	1,414.00	44.19	32.00
/PageG.aspx	-5.4 %	2.00	1,365.00	59.35	23.00
/PageB.aspx	1.5 %	5.00	1,335.00	43.06	31.00
/PageD.aspx	0.8 %	6.00	1,332.00	44.40	30.00
/PageF.aspx	0.7 %	2.00	1,156.00	44.46	26.00
/PageC.aspx	-2.8 %	4.00	1,127.00	53.67	21.00

ポテンシャルは次の式を使用して計算されます。


獲得したポテンシャル バリュー = (訪問毎の平均バリュー - 訪問毎のバリュー) x 関連する訪問数

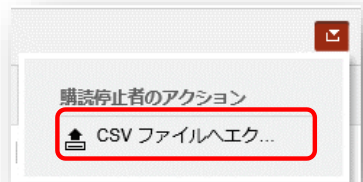
**ポテンシャル** = 獲得したポテンシャル バリュー x 100 ÷ 総数 (すべての訪問のバリュー)

## 購読停止の詳細

このレポートは、受信者リストから除外された受信者のリストを示します。

電子メール アドレス	フルネーム	購読停止日
jbrown060478@gmail.com	Joe Brown	09/19/14 00:00
patifamily55@btinternet.com	Tanya Patil	10/06/14 00:00
lizzielewis@gmail.com	Elizabeth Lewis	11/14/14 00:00
gwilks21@yahoo.co.uk	Geoff Wilkinson	10/08/14 00:00
janmila42@btinternet.com	Jan Mila	10/06/14 00:00
xxj@googlemail.com	Xavier Jaffre	10/20/14 00:00

購読を停止した受信者のリストを CSV ファイルにエクスポートすることができます。[アクション] ボタン  をクリックし、[CSV ファイルへエクスポートする] を選択します。



Excel で CSV ファイルを開くことができます。

## 電子メール バウンスの詳細

このレポートは、発送プロセス中にエラーを返した電子メール アドレスを持つ受信者のリストを示します。

フルネーム	電子メール アドレス	バウンスのタイプ	バウンス日
Joe Brown	jbrown060478@gmail.com	ソフトバウンス	10/08/14 00:00
Francesca Green	fran_green@hotmail.co.uk	ソフトバウンス	11/18/14 00:00
Tanya Patil	patilfamily55@btinternet.com	ソフトバウンス	10/08/14 00:00
Elizabeth Lewis	lizzelewis@gmail.com	ソフトバウンス	11/11/14 00:00
Jan Mila	janmila42@btinternet.com	ハードバウンス	11/02/14 00:00

受信者側のエラーが原因で、ECM が受信者にメッセージを送信できない場合、そのようなメッセージのことをバウンス メッセージと呼びます。バウンス メッセージおよびバウンス タイプについての追加情報は、『ECM 管理者および開発者ガイド』を参照してください。

## 各言語のメッセージ パフォーマンス

優先言語を使用するオプションを使用してメッセージが発送された場合、このレポートは様々な言語のメッセージ バージョンのパフォーマンスを示します。

各言語のメッセージ パフォーマンス					
言語	受信者数	開封率	クリックレート	バリュー	訪問毎のバリュー
英語	35	100%	87%	273	39.0
日本語 (日本)	19	100%	89%	0	0.0
デンマーク語	15	100%	87%	0	0.0

### 7.2.3 様々な言語のメッセージ バージョンのレポートを表示する

異なる優先言語を持つ受信者のリストにメッセージが送信された後、特定言語のメッセージ バージョンのレポートを表示して分析することができます。

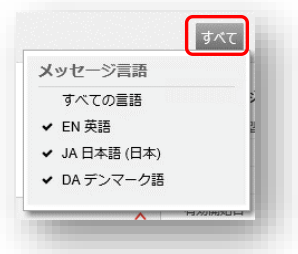
特定言語のメッセージ バージョンのレポートを表示するには、次の手順に従います。

1. [発送された最近のメッセージ] を選択します。
2. [レポート] タブを選択します。
3. メッセージのリボンの [メッセージ言語] ボタンをクリックします。



ECM はメッセージで有効な言語バージョンを表示します。以前送信された言語バージョンを使用してレポートをフィルタリングすることができます。

4. [メッセージ言語] ダイアログ ボックスで、優先言語を選択します。



これで [レポート] タブのレポートには、選択した言語のメッセージ バージョンに関する情報が表示されます。



## 7.3 マーケティング オートメーション モニター

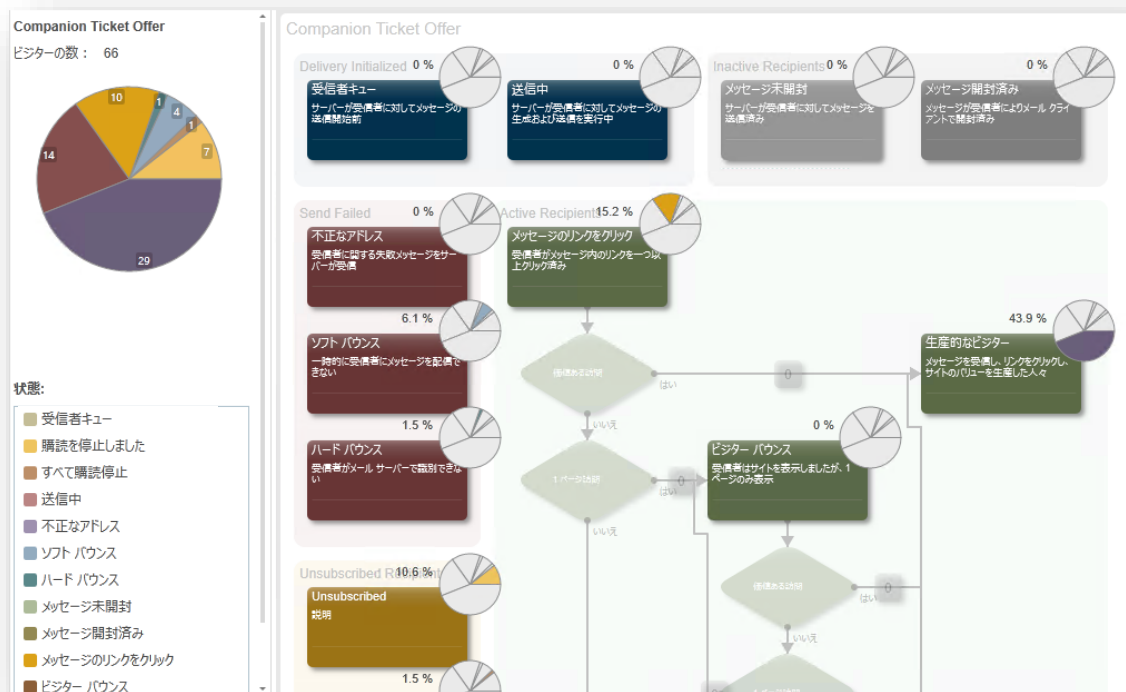
ECM はマーケティング オートメーション モニターを使用して送信プロセスを管理し、メッセージの受信者の行動を追跡します。

マーケティング オートメーション モニターにアクセスするには、次の手順に従います。

1. [送信済みメッセージ] を選択します。
2. [レポート] タブの [受信者の行動状況] セクションで、[開封行動状況の監視] をクリックします。



マーケティングオートメーション モニターの画面例を以下に示します。



次のセクションでは、モニターに含まれるグループ、状態、条件について説明します。

### 7.3.1 メッセージ エンゲージメント プランのグループ

利便性のため、エンゲージメント プランの状態はグループに分けて配置されます。

メッセージ プランには次のグループが含まれます。

- **Delivery Initialized**

このグループは発送キューに入れられた受信者を含みますが、サーバーはまだこれらの受信者向けにメッセージの送信を開始していません。[**メッセージの送信**] をクリックした場合、モジュールは受信者リストの受信者をこの状態に配置します。発送プロセスが完了した後もこのグループに受信者が残っている場合、モジュールはこれらの受信者へのメッセージの送信に失敗したことを意味します。これについての追加情報は、セクション「Delivery Initialized」を参照してください。

- **Send Failed**

このグループは、モジュールがメッセージを配信できなかった受信者を含みます。

- **Inactive Recipients**

このグループは、メッセージの配信に成功した受信者を含みます。

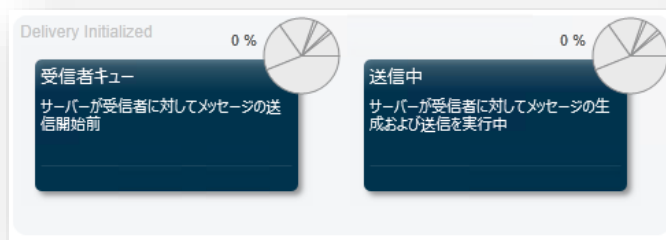
- **Active Recipients**

このグループはメッセージを開き、続いて関連するアクションを実行した訪問者を含みます。

各グループについて詳しく見てみましょう。

## Delivery Initialized

このグループは、発送キューに入れられた受信者を含みます。



次の状態を含みます。

- **受信者キュー**

このグループは、発送キューに入れられた受信者を含みますが、サーバーはまだこれらの受信者へのメッセージの送信を開始していません。[**メッセージの送信**] をクリックすると、モジュールは受信者リストの受信者をこの状態に配置します。発送プロセスが完了した後もこのグループに受信者が残っている場合は、モジュールがこれらの受信者へのメッセージの送信に失敗したことを意味します。

- **送信中**

ECM が受信者用のメッセージを生成するとき、受信者を **送信中** 状態に遷移させます。ECM が受信者のインボックスへのメッセージの配信に成功した場合、モジュールはその受信者を **メッセージ未開封** 状態に遷移させます。受信者は 1 秒程度送信中 状態のままになる場合があります。モジュールが受信者のインボックスへのメッセージの配信に失敗した場合、その受信者は送信中状態のままになります。

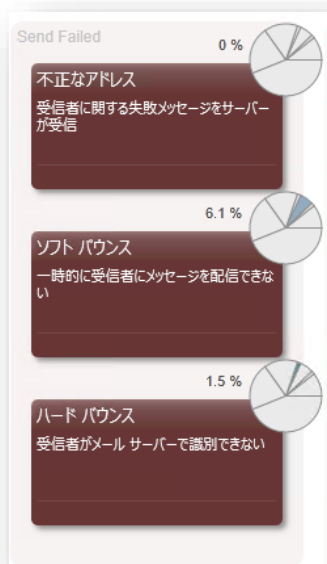
発送処理が完了した後も受信者が送信中 状態にいる場合、モジュールがこれらの受信者へのメッセージの配信に失敗したことを意味します。

### メモ

ECM はこのグループの状態間の遷移を自動的に処理します。このグループの状態を修正した場合、主要な機能に影響を及ぼす場合があります。

## Send Failed

このグループには、モジュールがメッセージを配信できない受信者が含まれます。



このグループには次の状態が含まれます。

- **不正なアドレス**

ECM がメッセージを送信するとき、受信者の電子メールが有効な電子メール アドレスであるかどうかを確認します。モジュールはこの目的のために、式 (正規表現) を使用します。アドレスが正規表現と一致しない場合、モジュールは受信者を **不正なアドレス** の状態に移動します。

- **ソフト バウンス**

バウンス電子メールとは、何かしらの原因で配信できずに送信者に戻されたメッセージのことです。ソフト バウンスは一時的な失敗で、最終的に受信者がそのメッセージを受信する可能性があります。これについての追加情報は、『ECM 管理者および開発者ガイド』を参照してください。

- **ハード バウンス**

ハード バウンスは、アドレスが無効なため、恒久的に差出人に戻される電子メールを意味します。ハード バウンスは恒久的な失敗です。追加情報は、『ECM 管理者および開発者ガイド』を参照してください。

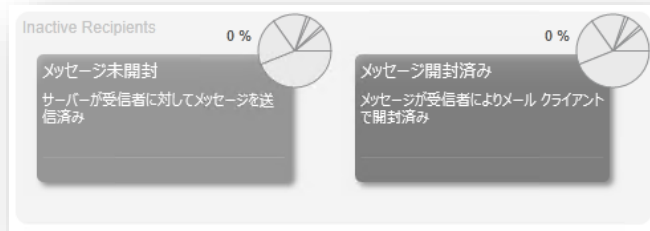
受信者が **ハード バウンス**状態に表示された場合、モジュールはこの受信者へのメッセージの送信をすべて停止します。最終的にこのような受信者が送信されたメッセージのリンクをクリックした場合、モジュールはその受信者を**メッセージのリンクをクリック**の状態に移動します。

バウンス メッセージについての追加情報は、『ECM 管理者および開発者ガイド』を参照してください。



## Inactive Recipients

このグループは、モジュールがメッセージを送信した受信者を含みます。これらの受信者の中にはメッセージを開いた人がいるかもしれませんが、メッセージでその他のアクション（リンクをクリックするなど）を実行した人はまだいません。



受信者がメッセージのリンクをクリックした場合、または開いた場合、モジュールは受信者をマーケティングオートメーションプランの別の状態に移動します。

モジュールは受信者の電子メールサーバーからエラーレスポンスを取得した場合、その受信者を **Send Failed** グループの状態に移動します。

Inactive Recipients グループには、**メッセージ未開封**と**メッセージ開封済み**の2つの状態が含まれます。

### メッセージ未開封

この状態には、モジュールがメッセージを送信した受信者で何もアクションを実行していない受信者が含まれます。

訪問者がメッセージを開いた場合、モジュールはその訪問者を**メッセージ開封済み**状態に入れます。

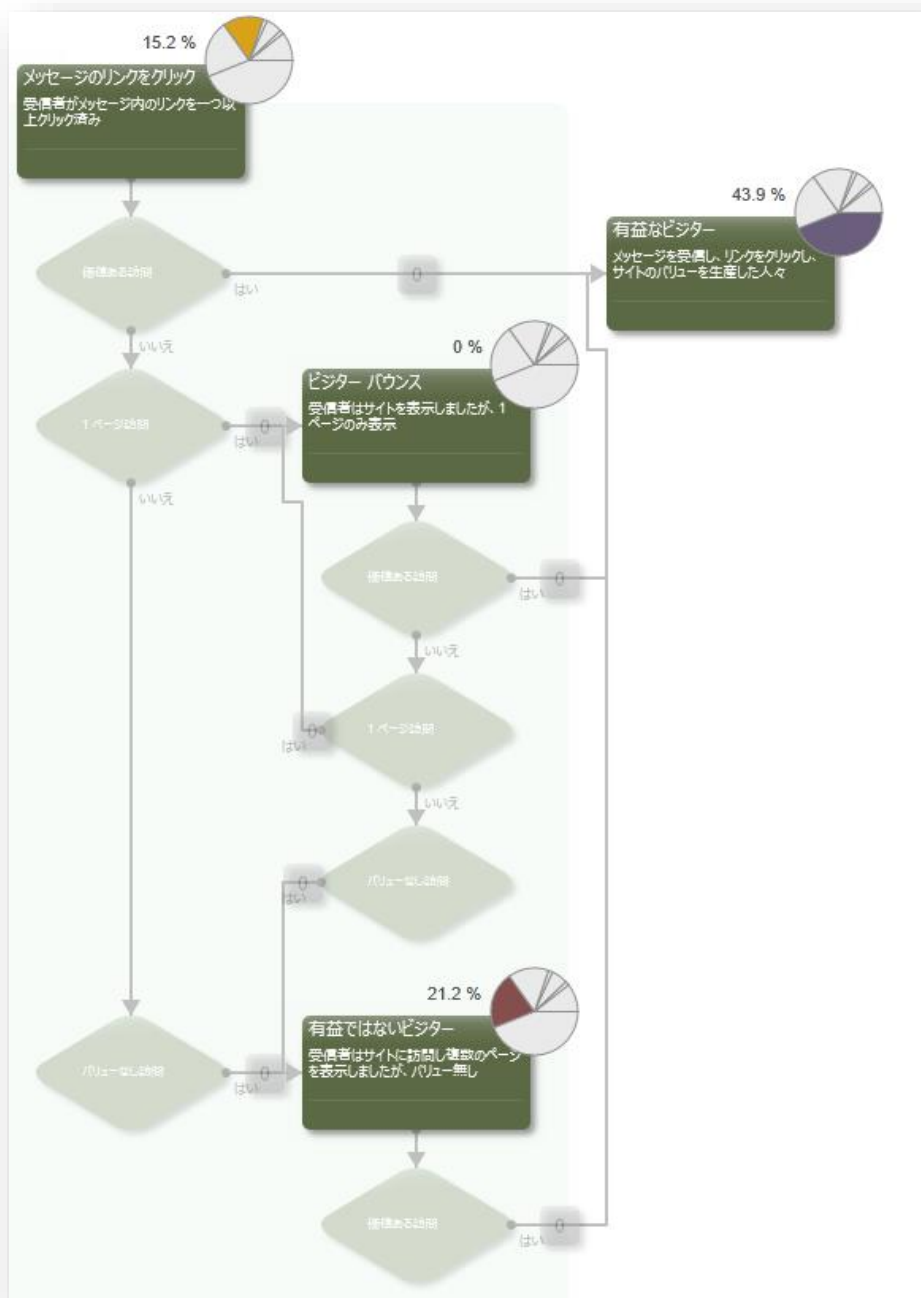
### メッセージ開封済み

モジュールは、メッセージを開いたけれどリンクをクリックしなかった受信者をこの状態に入れます。

訪問者がメッセージのリンクをクリックした場合、モジュールはその訪問者を**メッセージのリンクをクリック**状態に入れます。そうでなければ、その訪問者は**メッセージ開封済み**状態に残ります。

## Active Recipients

このグループには、メッセージを開いた後、続いて関連するアクションを実行した訪問者を含みます。



このグループの状態について説明します。

## メッセージのリンクをクリック

訪問者がメッセージのリンクをクリックした場合、ECM はその訪問者をこの状態に入れます。

この状態にいる訪問者のブラウザのセッションが終了した場合、**ECM** はこの状態と関連付けられた条件でその訪問者を評価します。

この状態に関連付けられた条件には次があります。

- **価値のある訪問**

訪問者がメッセージのリンクをクリックした後にバリュー ポイントを獲得した場合、この条件はその訪問者を **有益なビジター**状態に入れます。そうでなければ、モジュールは **1 ページ訪問**条件を確認します。

- **1 ページ訪問**

訪問者が 1 ページのみ訪問した場合、その訪問者は**ビジター バウンス**状態に移動されます。そうでなければ、モジュールは **バリューのない訪問**条件を確認します。

- **バリューのない訪問**

訪問者が 1 ページ以上訪問したけれど、バリュー ポイントを獲得しなかった場合、その訪問者は **有益ではないビジター**状態に入られます。

## ビジター バウンス

訪問者がメッセージのリンクをクリックした後に 1 ページのみ訪問した場合、その訪問者はこの状態に移動されます。

この状態にいる訪問者のブラウザのセッションが終了した場合、ECM はこの状態に関連付けられた条件で訪問者を評価します。

この状態に関連付けられた条件には次があります。

- **価値のある訪問**

訪問者がバリュー ポイントを獲得した場合、この条件はその訪問者を **有益なビジター**状態に入れます。そうでなければ、モジュールは **1 ページ訪問**条件を確認します。

- **1 ページ訪問**

訪問者がメッセージのリンクをクリックした後、1 ページのみ訪問した場合、その訪問者は **ビジター バウンス**条件に移動されます。そうでなければ、モジュールは**バリューのない訪問**条件を確認します。

- **バリューのない訪問**

訪問者が 1 ページ以上訪問したけれど、バリュー ポイントに達しなかった場合、その訪問者は **有益ではないビジター**状態に入られます。

## 有益ではないビジター

受信者がサイトを訪問し複数のページを表示したけれど、何もバリューを生成しなかった場合、ECM はその訪問者を**有益ではないビジター**状態に遷移させます。

この状態の訪問者のブラウザ セッションが終了した場合、Sitecore はこの状態に関連付けられた条件で訪問者を評価します。

この状態に関連付けられた条件には次があります。

- 価値のある訪問

訪問者がエンゲージメント バリュー ポイントに獲得した場合、この条件はその訪問者を **有益なビジター**状態に入れます。そうでなければ、訪問者は **有益ではないビジター**状態のままです。

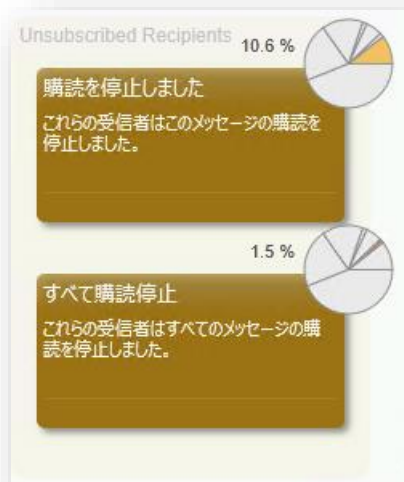
## 有益なビジター

受信者がサイト上でいくつかのエンゲージメント バリューを生成した場合、モジュールはその受信者をこの状態に入れます。

これが最終状態です。

## Unsubscribed Recipients

このグループには、受信者リストから除外された受信者が含まれます。



**Unsubscribed Recipients** グループには、**購読を停止しました**と**すべて購読停止**の 2 つの状態が含まれます。

### 購読を停止しました

この状態には、このメッセージに関連する受信者リストから購読を停止した受信者が含まれます。

## すべて購読停止

この状態には、Web サイト上のすべての受信者リストから購読を停止した受信者が含まれます。